ADDZEST

取扱説明書



車載コンピューティングシステム

# AutoPC CADIAS APC935VD




MP3 ID3 TAG

DOLBY DIGITAL

dts DIGITAL OUT

DVD ROM/VIDEO

COMPACT DISC DIGITAL AUDIO

Microsoft® Windows® Powered

このたびは、ADDZEST AutoPC CADIAS をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。安全運転のため、ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

AutoPC CADIAS APC935VD

**クラリオン株式会社**

本　　社　〒112-0001　東京都文京区白山5-35-2
TEL.0120-112-140（フリーダイヤル）
お問い合せは お客様相談室へ

| ご購入年月日 | 年　　月　　日 |
|---|---|
| ご購入店名 | |
| | TEL. |
| 製 造 番 号 | |

お客様へ…… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせするときに便利です。

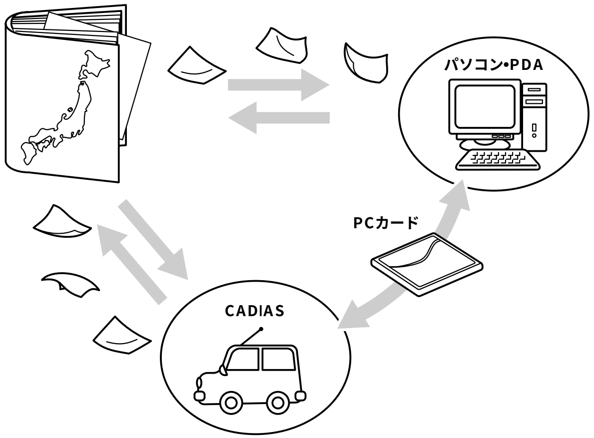
Printed in Japan　2002年（平成14年）11月（E.K）

UA-310A
280-7873-00

# CADIASについて

『AutoPC CADIAS』は、OSに、汎用性の高いMicrosoft社のWindows CE for Automotiveを採用し、携帯電話と接続することにより、Webの閲覧や電子メール、最新ナビゲーション地図のダウンロードといった、車室内でのデータ通信を実現しました。

また、ホームPCとOutlookデータを互換できますので、スケジューラーの予定やアドレスブックのカードをそのまま車内に持ち込み、同じ環境で操作することができます。
さらに、音声認識や音声読み上げ機能（TTS）、ハンズフリー電話機能と、CD、MP3、WMA、DVD、テレビ、ラジオなどのカーAV機能を備えています。




＊Microsoft®、Windows®、Outlook®、**Windows Media™**は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
＊DTSは米国Digital Theater System社の登録商標です。本製品は米国 Digital Theater System社からの実施権に基づき製造されています。
＊ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ProLogic、及びダブルD記号はドルビードルビーラボラトリーズの商標です。
＊ACCESS、NetFront　本製品のインターネット機能は、株式会社アクセスのNetFrontを搭載しています。NetFrontは、株式会社アクセスの日本国における登録商標です。Copyright(C) 1996-2002 ACCESS CO.,LTD.
＊本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
＊本製品は、旭化成株式会社の音声認識エンジンVORERO™を搭載しております。VORERO™は旭化成株式会社の商標です。
＊本製品は、株式会社アニモの音声合成エンジンFineSpeechBasicを搭載しております。FineSpeechは富士通株式会社の登録商標です。
＊本製品は、日本電信電話株式会社のエコーキャンセラーソフトを搭載しております。
＊コンパクトフラッシュは、米国San Disk Corporationの登録商標です。
＊Microdriveは、IBM Corporationの登録商標です。
＊FOMA、moperaは、株式会社ＮＴＴドコモの登録商標です。
＊au.NETは、KDDI株式会社の登録商標です。
＊Ｊ-フォンアクセスインターネットはジェイフォン東日本株式会社の登録商標です。
＊本取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

# 本機の各説明書、説明用ツールの使いかた

**■取扱説明書（本書）**

本機を初めてお使いになる前に必ずお読みください。
本機の主な特長、取り扱い上のご注意、本機の基本操作、各アプリケーションの基本操作、各種設定、困ったときの対応などについて説明しています。

**■オンラインヘルプ（本機に付属のCD-ROM「AutoPC CADIAS」を使用）**

本機のヘルプボタンを押すと、各アプリケーションの操作手順についての説明をします。

次の説明ツールは、本機に付属のCD-ROM「CADIAS Editor」でご自宅のパソコン（PC）などにインストールしてからご覧ください。

**■CADIAS Help**

Flashによる動画を用いてＰＣのブラウザー上で、あたかも本機を操作するような感覚で、本機の操作についての詳細な説明をしています。

**■LiveManuals**

LiveManualsは、e-SIM社にて開発されたもので、ブラウザー上で本機をバーチャル的にシミュレーションすることができるテクノロジーです。
今回、株式会社Page Factory のご協力により AutoPC CADIAS用のLiveManualsソフトウェアを作成していただきました。

●シナリオモード

シナリオを選択することにより、ナレーションにより動作説明します。

●フリーモード

お好みによりお客様が自由に操作（一部対応していません）することができます。

※このLiveManualsでの動作仕様は実際の製品仕様とは異なる可能性があります。
　一部操作に対応していない部分があります。

# 本機の主な特長

**本システムはMicrosoft社のWindows CE for AutomotiveをOS採用した車載コンピューティングシステムです。オーディオ、ビジュアル、通信、個人情報管理それに通信型ナビゲーション機能が備わっており、お客様による多彩なカスタマイズが可能です。**

## オペレーションパネル

- インダッシュタイプでは最大7インチ大型ディスプレイを可能にするフルオート機構採用。
- 画面に触れて操作する、タッチパネルを採用。
- ダイレクトに画面を呼び出せるショートカットキーを採用。

## 外部機器接続

- 汎用性のあるPCカードスロット搭載。(メモリーカードや通信カードが使用可能です)
- 汎用性のあるUSBポートを搭載。
- CeNET結線によるCDチェンジャー、MDチェンジャー、TVチューナーコントロール機能。
- バックギア連動リアカメラシステムも接続可能な外部入力端子を搭載。
- リア席モニタ出力端子を搭載。デュアルゾーン対応。
- DVDチェンジャー、5.1chサラウンドデコーダ対応。

## 音声認識・音声読み上げ

- 高認識率で連続入力が可能な新音声認識エンジン採用。
- 高音質な新音声読み上げエンジン採用。
- きめ細やかな読み上げエージェント機能採用。

## ナビゲーション機能

- 常に最新のデータを利用可能にする通信型ナビゲーションを採用。
- GPS等のナビゲーションセンサー類を内蔵。
- パソコンでの地図データ取得、地点登録情報の編集が可能。

## オーディオ機能

- AM/FMラジオチューナー内蔵。
- ラジオ番組表表示可能。
- メインスロット、PCカード、内蔵RAM、CD/MDチェンジャーを統合コントロール。
- MP3・WMAの音楽データ再生が可能。ID3タグ対応。
- ジャケット画像、タイトル情報表示可能。
- パソコンでの曲順、タイトル編集等が可能。



## ビジュアル機能

- DVDビデオ再生対応。
- テレビ番組表表示可能。

## 通信機能

- ソフトモデム内蔵。(携帯電話が専用ケーブルにより接続可能です)
- ハンズフリー通話機能搭載。
- 携帯電話メモリー読み出し・書き込み機能搭載。
- SSL、位置情報タグに対応したブラウザを搭載。
- モバイル環境を考慮したメーラー機能搭載。
- メール読み上げ機能搭載。

## 編集機能

ご自宅のパソコンに「CADIAS Editor」をインストールしていただき、次のアプリケーションのデータを編集できます。

- アドレスブックのデータを編集するアプリケーション …Address Book Editor
- メディアプレーヤーのデータを編集するアプリケーション…Media Player Editor
- アクセスナビのデータを編集するアプリケーション …AccessNAVI Editor
- 画像データをCADIASで表示できるように加工するアプリケーション …Image Editor

操作については、CADIAS Editorに含まれているヘルプをご覧ください。

## 個人情報管理

- パソコンからの連絡先、予定表データをインポート可能。
- スケジューラーによるラジオ・TVの番組予約が可能。

## セキュリティ

- パスワードによりユーザー情報の必要なアプリケーションの使用制限(使用禁止)が可能です。

## カスタマイズ

- 効果音、各種画像等を好みに併せて変更可能。
- スタートメニューアイコン順序、ショートカットボタン(カスタムボタン)に好みのアプリケーションを割り当て可能。
- 音声認識用カスタム語彙を編集可能。
- コントロールパネルで各種設定変更可能。

# CADIASを使いこなすには



## ユーザー登録カードについて

**本機に同梱されております「ユーザ登録カード」ハガキは、お客様に大切なご連絡をおこなうためのものです。必ずご記入のうえご投函ください。**

**▮便利なオンライン登録▮**

また、下記アドレスでのオンライン登録も承っております。オンライン登録後は本ユーザー登録カードを返送していただく必要はございません。

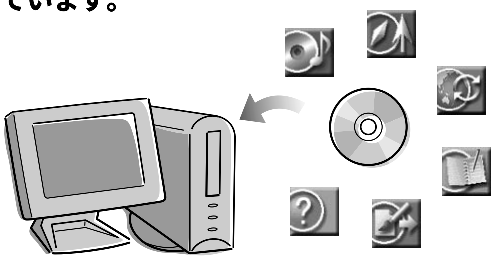
**http://www.addzest.com/cadias**

ご登録いただくことによって、弊社よりバージョンアップのお知らせなどの各種情報をご案内いたします。

## 1 自宅のパソコンにCADIAS Editorをインストールします。

**CADIAS Editorで、アドレスブック、メディアプレーヤー、アクセスナビのデータを編集します。CADIAS Editor CD-ROMには**
- **本機の操作をバーチャル的に体験できる　LiveManuals**
- **本機の操作マニュアル　CADIAS Help**
- **パソコンでアドレスブック、メディアプレーヤー、アクセスナビのデータを編集するための４つのアプリケーション**

**が含まれています。**



Windows

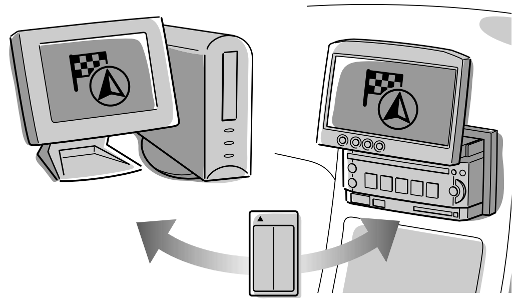
<動作推奨環境>

**本体**：intel Pentium 166MHz 以上(Pentium MMX 200MHz 以上推奨)
**メモリー**：32MB 以上(64MB 以上を推奨)
**ハードディスク**：最低 100MB 以上の空容量
**インターネット接続環境**：64Kbps 以上を推奨
**ディスプレイ･ビデオボード**：解像度 800×600 ピクセル 表示色 65,000 以上を推奨
**入力デバイス**：106 日本語キーボードおよびびマウスまたは同等のデバイス
**OS**：日本語 Microsoft Windows 98 以上
**ウェブブラウザー日本語**：Microsoft Internet Explorer 5.0 / 5.01 SP2/ 6.0

ただし、Macintoshには、対応しておりません。

## 2 パソコンでデータを取り込み、編集します。

**CADIAS Editorで、アドレスブック、メディアプレーヤー、アクセスナビのデータを編集します。**



●ナビゲーション … 地図データの取得やルートの設定、地点リストの編集など。
●メディアプレーヤー … MP3やWMAなどの音楽ファイル、またタイトル、曲順、画像などを設定できるインデックスファイルの編集。
●アドレスブック … テレフォンの電話番号リスト、ブラウザのURLリスト、メーラーのメールアドレスリストの編集。
●スケジューラー … 新しい予定の追加などの編集。
※スケジューラーはOutlookで編集することができます。

| CADIASアプリケーション | パソコンで編集ができる | 携帯電話、通信カードが必要 | 外部機器が必要 |
|---|---|---|---|
| アクセスナビ | AccessNAVI Editor | ○ | — |
| ラジオ | ○※1 | ○※2 | — |
| テレビ | ○※1 | ○※2 | — |
| メディアプレーヤー | Media Player Editor | ○ | — |
| DVDプレーヤー | — | — | — |
| スケジューラー | Outlook | — | — |
| テレフォン | Address Book Editor | ○ | — |
| ブラウザ | Address Book Editor※3 | ○ | — |
| メーラー | Address Book Editor | ○ | — |
| アドレスブック | Address Book Editor | ○※4 | — |
| コントロールパネル | ○※5 | — | — |
| AUX | — | — | カメラ、VTRなど |
| AUX[TV] | — | — | VTRなど |

※1　放送局のリストにロゴを貼り込むことができます。
※2　放送局HP(ホームページ)を呼び出すときに必要です。
※3　パソコンの画像ファイルなどを見ることもできます。
※4　携帯電話のメモリー内容(電話番号、名称、名称のフリガナ)をインポート/エクスポートできます。
※5　効果音を入れ替えることができます。

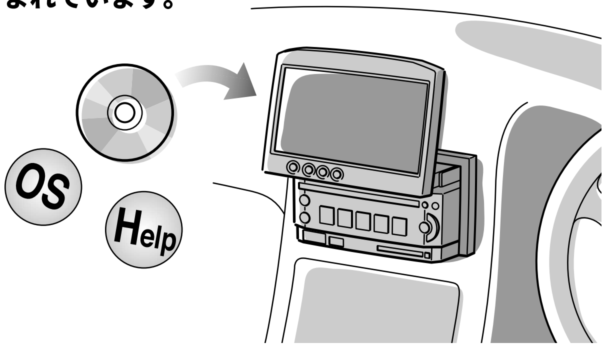
## 3 本機にOSをインストールします。

**Auto PC CADIAS CD-ROMには**

**・本機のオペレーティングシステム　Microsoft Windows CE for Automotive Ver.3.5**

**・本機使用時のヘルプガイド　オンラインヘルプ**

**が含まれています。**




## 4 使い方にあわせてカスタマイズします。

●音と画像のカスタマイズ

システム、アプリケーションの起動や終了、またエラーや警告などの効果音を設定できます。（「効果音の設定」4-15ページ）/ユーザーの好みに合わせて、マルチウインドウ内の画像を変えることができます。（[EFFECT] …ラジオ、メディアプレーヤー、AUX）

●操作性のカスタマイズ

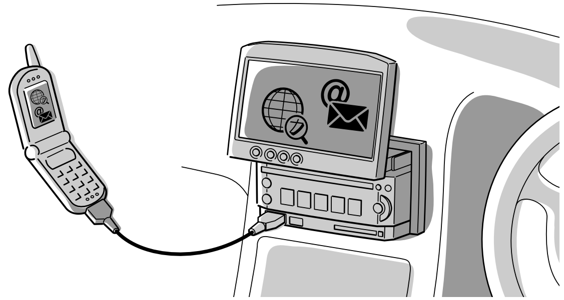
スタートメニューのアイコンを、ユーザーが並べ替えることができ、もっとも使いやすいレイアウトで使用できます。（「スタートメニュー」2-17 ページ、3-7 ページ）/ 前面のカスタムボタンも、よく使うアプリケーションを割り付けておけば、ワンアクションで起動できます。

●音声認識のカスタマイズ

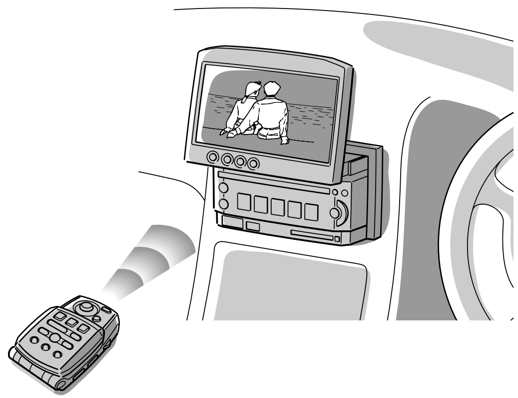
音声認識操作に使う言葉をユーザーオリジナルの設定に変えることにより、特殊な言葉を無理に覚えることなく、普段使っている言葉で操作できます。（「カスタム語彙」4-20 ページ）

以上の他にも、コントロールパネルに用意されている豊富な設定により、ユーザーの好みに合わせて、使いやすいCADIASにすることができます。（「コントロールパネルの設定項目」4-2 ページ）

## 5 携帯電話をつないでメーラー、ブラウザ、アクセスナビ、テレフォンを使用できます。



## 6 本機だけでもアクセスナビでルート誘導しながら、ラジオ、メディアプレーヤー、テレビ、DVDプレーヤーを楽しむことができます。



# 目次

## 安全に正しくお使いいただくために

### 絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| ⚠ 警告 | ⚠ 注意 |
|---|---|
| この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

**絵表示の例**

| | |
|---|---|
|  | △記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。 |
|  | ⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 |
|  | ❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 |

## 本機(Microsoft Windows CE for Automotive OS)安全上のご注意

- **安全のため、ご使用の前に以下のご注意と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。注意事項を守らない場合には、事故やその他の重大な結果を引き起こす原因となることがあります。**
- **お読みになったあとはいつでも、どなたでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管して、本機の操作にお役立てください。**

### ■使用上のご注意

**⚠ 警告**

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない・・・**
  前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
  運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。ナビゲーション機能などは、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができないようになっています。
- **走行中、運転者はナビゲーションの地図を見ない・・・**
  前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
  走行中は音声案内を参考として、実際の交通規則に従ってください。
- **運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる・・・**
  本機は、安全運転への配慮から、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができないようになっています。
- **ナビゲーションによるルート誘導・音声案内時は、実際の交通規則に従って走行する・・・**
  ナビゲーションによるルート誘導は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。
- **本機を分解したり、改造しない・・・**
  事故や火災、感電の原因となります。
- **画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない・・・**
  事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談ください。

# 本機(Microsoft Windows CE for Automotive OS) 安全上のご注意

## ⚠ 警 告

●**万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起りましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する・・・**
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

●**テレビを見たりナビゲーションの操作をするために、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない・・・**
車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●**エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間使用しない・・・**
バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。

●**ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する・・・**
規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

●**本機の取り付け・取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する・・・**
専門技術と経験が必要です。

●**事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する・・・**
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。

## ⚠ 注 意

●**停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行う・・・**

●**長時間、車を屋外に駐車する場合は車内を適温に保つ・・・**
真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。

●**運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する・・・**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

●**モニターの立ち上げ収納が、シフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行う。**

●**ディスク挿入口に異物を入れない・・・**
火災や感電の原因となることがあります。

●**本機を車載用として以外は使用しない・・・**
けがや感電の原因となることがあります。

●**可動部などに手や指を挟まれないよう注意する・・・**
オペレーションパネル開閉時に手や指を入れると、けがの原因になることがありますので、差し込まないでください。

●**スタンバイ状態にするときは、音量を最小にする・・・**
ウェイクアップ時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

## 本機(Microsoft Windows CE for Automotive OS)安全上のご注意

### ■リモコンで使用する電池のご注意

**⚠注 意**

**●指定電池以外は使用しない。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない・・・**
電池の破裂や液洩れにより、けがや火災、周囲を汚染する原因となることがあります。

**●電池を機器内に挿入する場合、極性(プラス端子⊕・マイナス端子⊖)に注意し、表示通りに入れる・・・**
間違えると電池の破裂や液洩れにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

**●電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない・・・**
電池の破裂・液洩れにより、けがや火災の原因となることがあります。

**●電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、などと一緒に携帯・保管しない・・・**
電池のプラス端子⊕とマイナス端子⊖間がショートし、電池の破裂・液洩れにより、けがや火災の原因となることがあります。

**●使用済みの電池は定められた場所に廃棄する。**

**●リモコンを長期間(1ヶ月以上)使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出す・・・**
液漏れしたときには、液をよくふいてから新しい電池を入れてください

# 取り扱い上のご注意

## ●本体の取り扱いについて

●車のエンジンを停止しているときは、本機の使用は控えてください。車のバッテリーがあがることがあります。

●接続コードの取り付け・取り外しをするときは、ACCをOFFにしてください。ACC ONの状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。

●本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。ナビゲーション中の取り扱いは、十分に注意してください。

●システムの動作中に、ケーブルの抜き差しは絶対におやめください。故障の原因となります。必ず車のエンジンスイッチを切ってから行ってください。

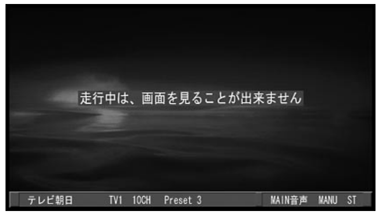
●コインバッテリーにより24時間電源が供給されますが、バッテリー交換などで本機への電源供給が約1日止まると、お客様が登録したメモリー内容が消えて、初期設定状態になります。その場合には、もう一度設定し直してください。
初期設定に戻ると、オペレーティングシステムが消えます。
OSをインストールしてください。
(2-6ページ)

**⚠注意**

**バッテリー交換などで本機への電源供給が約1日以上止まると、メモリー内容が消えて初期設定の状態になります。データはこまめにバックアップしてください。**

## ●安全運転への配慮

安全運転への配慮から、走行中は、一部の操作ができないようになっています。また、ブラウザ、テレビ、DVDビデオ、AUXの映像が表示されるのは、停車中だけです。テレビをご覧になるときは、必ず、車を停車させてお楽しみください。(走行中は右のような画面が表示され、音声のみを聴くことができます)




**(走行中の画面)**

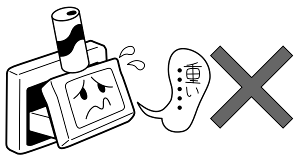
## アクセスナビアプリケーションについて

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、アクセスナビの現在地測位や時計表示には5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位するまで2分～3分ぐらいかかることがあります。
- アクセスナビは、あらかじめ「AccessNAVIユーザー登録」(会費…定額/月)をしないと利用できません。詳しくは2-40ページをご覧ください。
- 携帯電話等で車内からのサーバアクセスでは別途、通話料が必要です。
- 携帯電話のつながりにくい場所ではご利用になれない場合があります。あらかじめお手持ちのパソコンからデータをダウンロードし、編集後、PCカード(コンパクトフラッシュなど)、CD-Rディスクをご利用ください。
- 災害時など、緊急サービスへのルート誘導では、ナビシステムに頼らず、地域の官憲または緊急電話オペレーター(110番、119番)にお問い合わせください。警察署、消防署、病院・診療所についての情報がすべてナビの地図データベースに入っているとは限りません。

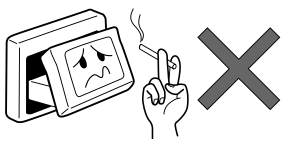
## オペレーションパネルについて

本機は、画面に触れるだけでダイレクトに操作できる、タッチパネルを採用しています。

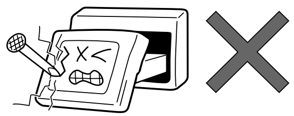
- オペレーションパネルの開閉時に無理な操作や異常な使用をしないでください。
- 操作ボタンや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- オペレーションパネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。オペレーションパネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。
- オペレーションパネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、オペレーションパネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。



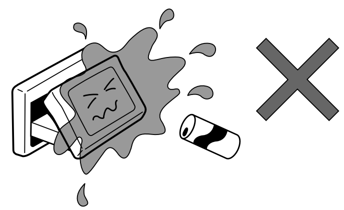

- オペレーションパネルに、たばこの火などを触れないようにしてください。キャビネットや液晶表示部が変質、変形することがあります。



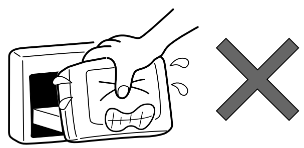
- オペレーションパネルの液晶表示部に、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。
- オペレーションパネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。



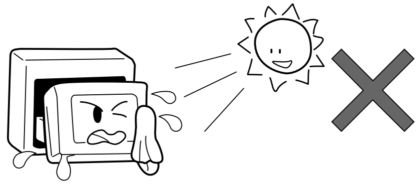
- お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。
水滴などがついてしまった場合は、すぐ脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。



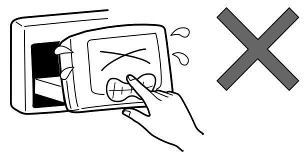
- オペレーションパネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。



- 夏期は車内温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げてからお使いください。液晶表示部が正しく動作する温度は0℃～60℃です。



- 非常に寒い時は、画面の動きが遅くなったり画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- タッチパネルは、軽く触れると動作します。強い力でタッチパネルを押さないでください。



- タッチパネルの周囲のケースを強く押さないでください。タッチパネルの誤動作を起こすおそれがあります。

**⚠ 注意**

**オペレーションパネル部の引き出し/収納は、エンジン停止時や寒いときなどに止まることがありますが、故障ではありません。何度か、OPEN/CLOSEボタンを押してください。**

## DVD/CDプレーヤー部について

●車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用するとDVD、CD、光学部品が曇って、正常に動作しないことがあります。
DVDやCDが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。また光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常に動作します。

●本機の機構は精密なため、万一異常が発生したときでも、ケースを開けて分解したり、回転部分に注油することは、絶対にやめてください。

●DVDやCDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

●DVDやCDをイジェクトした状態のまま走行しないでください。走行中の振動により、DVDやCDが落下するおそれがあります。

### ■保管時のご注意

DVD/CDは、次のような場所には保管しないでください。
●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリの多い場所
●暖房の熱が直接当たる場所

### ■お手入れ

●DVD/CDが汚れたときは、やわらかい布で、ディスクの内側から外側に向かって、よくふいてください。

●従来のレコードクリーナー液やアルコールなどは、使用しないでください。

●DVD/CD専用クリーナーを使用した場合は、よく乾燥させてからお使いください。

## リージョン番号について

●DVDディスクは、発売地域ごとにディスクとプレーヤーにリージョン番号(地域番号)が割り当てられています。
日本で再生できる番号は、「ALL」と「2」です。(または「2」を含むもの)
ディスクのリージョン番号は、ディスクのジャケットの表記されている、次に示すマークを確認してください。



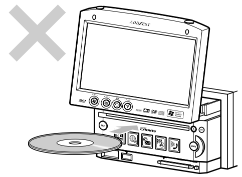

## ディスクについて

●ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。

●CD-RまたはCD-RWで記録されたディスクは、使用できない場合があります。

### ■ディスク挿入時のご注意

●安全のため、ディスクの挿入/取り出しは車が停車しているときに行ってください。
また、ディスク保護のため、ディスクの挿入/取り出しは液晶パネルを収納して行ってください。



### ■本機で再生できるディスク

●本機が再生できるディスクは、次の通りです。

| 再生できるディスク | |
|---|---|
| DVDビデオディスク | |
| CD TEXT | オーディオCD |

※CDテキストの表示はできません。通常のオーディオCDと同様に再生されます。

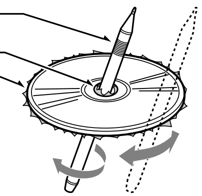
### ■取り扱い上のご注意

●ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンで文字などを記入しないでください。

●ディスク面には、傷や指紋をつけないように扱ってください。

●ディスクにセロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるものは使用しないでください。そのままプレーヤー部に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

●新しいディスクには、周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクを使用すると、動作しなかったり、音飛びの原因となります。
バリのあるディスクは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



## PCカードについて

●PCカードはPCMCIA Type Ⅱをご使用ください。
本機に使用できるPCカードについては、CADIASホームページをご覧ください。

●本機はCard Busには対応しておりません。

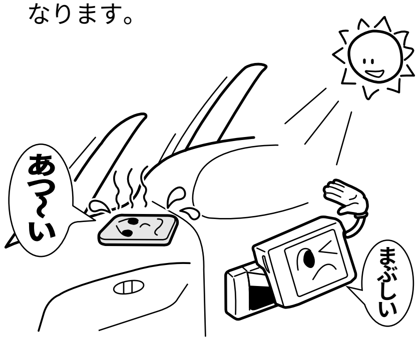
●長時間使用しない場合は、必ずPCカードを取り出し、カバーで塞ぎ、ホコリなどが入らないようにしてください。

●PCカードイジェクトボタンは、必ず押し込んだ状態で使用してください、突き出したままにしないでください。

●PCカードを挿入するときは、必ず奥までしっかり差し込んでください。

## リモコンについて

●リモコンは、直射日光のあたるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないで、直射日光のあたらない涼しいところに保管してください。
高温になる場所に放置すると、本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因となります。

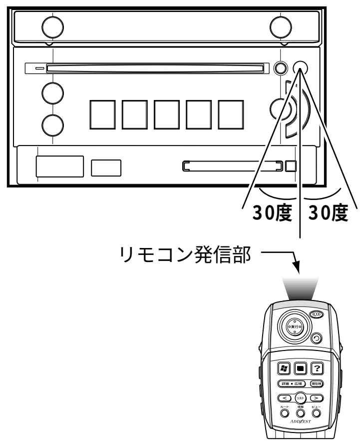



●リモコンの上に重いものを載せたり、不必要な力を加えないでください。故障の原因となります。

●リモコン受信部に直射日光があたっていると、リモコンで操作できないことがあります。このような場合は、直射日光をさえぎってから操作してください。

●リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。

●リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。






## 携帯・通信カードについて

●携帯電話をCADIASに接続するときには、携帯電話の電源をOFFにしてください。

●折り畳み式の携帯電話を接続の際には、開いた状態でお使いください。一部携帯電話では、データ通信ができなくなります。

●走行中は通話・データ通信状態が変化しやすく、通話が途切れたり、切断されやすくなります。

●携帯電話の機種によっては、CADIASの機能を使えない場合があります。CADIASホームページにて対応機種・機能の確認をお願いいたします。

●携帯電話会社、携帯電話機、ご契約プランにより、データ通信方法が異なります。詳しくは、携帯電話会社にお問い合わせください。

●パケット通信（DoPa、PacketOne）によるデータ通信は、接続時間ではなく送受信したデータ量に応じて通信料が請求されます。画像の多いホームページ閲覧、添付ファイル付きメールの送受信、ナビゲーションでの通信による縮尺の変更など、データ量の多い通信を行うと通信料が高額となりますので、ご注意ください。

●通話・データ通信を行っていないときに、CADIASをスタンバイもしくはACC OFFにしてください。

●実効通信速度は、電波状態や周囲の携帯電話の混雑状況により変化します。

●インターネット・サービス・プロバイダーによっては、アクセスポイントに接続できない場合があります。

●携帯電話を本機に接続している状態では、携帯電話のボタンによる操作をしないでください。

●携帯電話に接続するコネクターを外した後、再び携帯電話に接続するときは、10秒以上たってから行ってください。

●携帯電話がダイアルロックされているときは、通話、データ通信ができません。ダイアルロックを解除してください。

●本機では携帯電話を充電することはできません。携帯電話の電池残量が十分であることをご確認したうえでご使用ください。データ通信も通話と同程度バッテリーを消耗します。

●携帯電話に接続する際には、コネクターの表裏にご注意ください。機種ごとに差し込む向きが異なります。

●データ通信を利用するため、電波受信状態の良好を示すアンテナマークが表示されていてもインターネット・サービス・プロバイダーに接続できないことがありますが故障ではありません。少したってから接続し直してください。

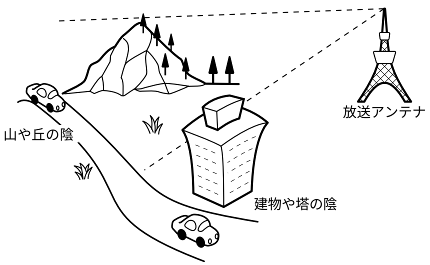
●以下の場合には、通話やデータ通信が利用できません。
・使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
・ダイアルロックされているとき
・電波環境がデータ通信に適していないとき
・ダイアルアップ接続設定が正しくされていないとき
・AccessNAVI登録手続きをしていないとき

**<テレフォンアプリケーションを使用するときには>**

●走行中は電話番号を入力して電話をかけることはできません。音声認識による番号入力は可能です。
●応答保留、マイクミュート中も、かけた人には通話料金がかかります。
●走行中はハンズフリーＯＦＦでの通話はできません。ハンズフリーＯＦＦ通話中に走行し始めた場合は、自動的にハンズフリーＯＮ状態に戻ります。

## テレビ放送の受信について

●テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適な向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。




●放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。また、VHFをブースターで受信する地域およびUHF放送局や地方局は、放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなることがあります。
●電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。

## ワイド画面について

ワイドテレビは、各種画面モード切り替え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差ができます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。



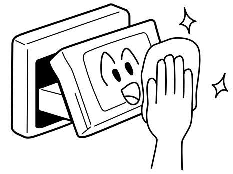
## 本体のお手入れについて

●本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。

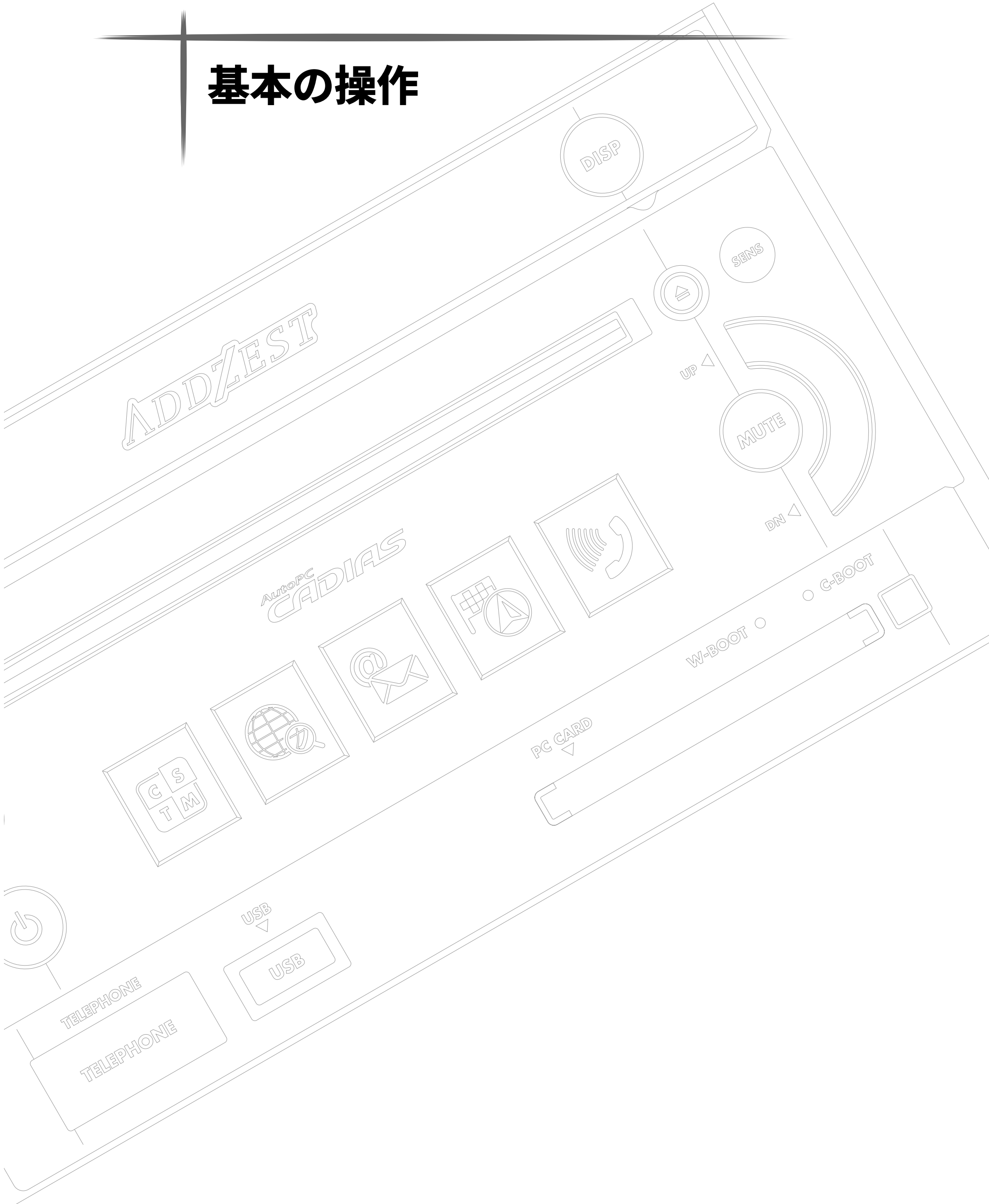
**タッチパネル（液晶表示部）のお手入れについて**
液晶表示部をお手入れするときは、ベンジンやシンナー、自動車クリーナーなどは使わないでください。変質する原因となります。
お手入れするときは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。



## TVアンテナのお手入れについて

●お手入れについて
フロントウィンドウ（室内側）のお手入れの際、アンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
●アンテナ貼り付け後しばらくたってから、稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。
●一度貼り付けたアンテナは剥がさないようにしてください。機能が損なわれます。

# 基本の操作



ADDZEST
DISP
SENS
UP
MUTE
DN
AutoPC
CADIAS
C-BOOT
W-BOOT
PC CARD
USB
USB
TELEPHONE
TELEPHONE

# 本体操作部の名称と働き

## 基本操作部の名称

**ディスク挿入口**
DVDや音楽CD、CD-ROMを入れます。

**OPEN/CLOSEボタン**
オペレーションパネルを開閉します。1秒以上押し続けると、パネルが水平になります。

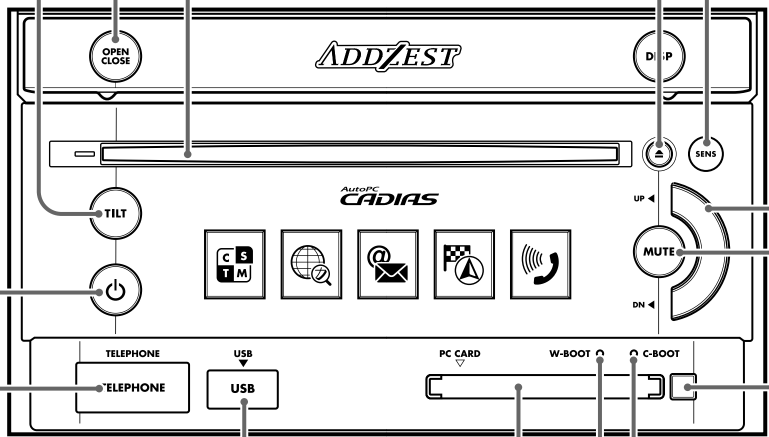
**TILTボタン**
オペレーションパネルの角度とスライド位置を調整できます。

**⏻(STANDBY)ボタン**
アプリケーションの動作/停止を切り替えます。

**携帯電話接続コネクター**
別売のケーブルで携帯電話を接続します。(携帯電話接続機器は、製造メーカーによって保証範囲が異なるので、CADIASホームページで確認してください)

**USBコネクター**
USB規格準拠の周辺機器を接続します。(USBの接続機器は、製造メーカーによって保証範囲が異なるので、CADIASホームページで確認してください)

**PCカードスロット**
メモリーカードや通信カードを接続します。TypeⅡのカードを使用できます。(PCMCIAの接続機器は、製造メーカーによって保証範囲が異なるので、CADIASホームページで確認してください)
コンパクトフラッシュなどを使用するときは、市販のメディアアダプターを介して差し込みます。
※CardBus非対応です。
※スタンバイ中に差し込んでください。
※PCカードを挿入するときは、必ず奥までしっかり差し込んでください。




**⚠ 注意**
**コネクター部は、長時間使用しない場合は、必ずカバーなどで塞ぎ、ホコリなどが入らないようにしてください。**

**⏏(EJECT)ボタン**
DVDや音楽CD、CD-ROMを排出します。

**リモコン受光部**

**ボリューム**
音量を調節します。

**MUTEボタン**
消音します。解除するには、もう一度押します。

**PCカードイジェクトボタン**
PCカードを取り出すには、[STANDBY]ボタンを押してからイジェクトボタンを押し、出てきたイジェクトボタンをもう一度押し込みます。
※ファイルアクセス中にイジェクトするとファイルが破損するおそれがありますので、スタンバイ中に行ってください。
※イジェクトボタンを突出させたままにしないでください。必ず押し込んでから、本機を使用してください。

**C-BOOT**
C-BOOTを押しながらW-BOOTを押すことにより、メモリの内容などを完全にクリアしてから初期状態に戻します。起動後は、OSの再インストールが必要です。
※OSのインストールについては2-6ページをご覧ください。

**W-BOOT**
メモリ内容の完全なクリアは行なわず、システム側からのリセットを行います。

※リセットの手順については「リブート、初期化」(2-8ページ)をご覧ください。

# アプリケーション操作部の名称

**タッチパネル操作部**
画面のキーに触れて操作します。

## ショートカットボタン

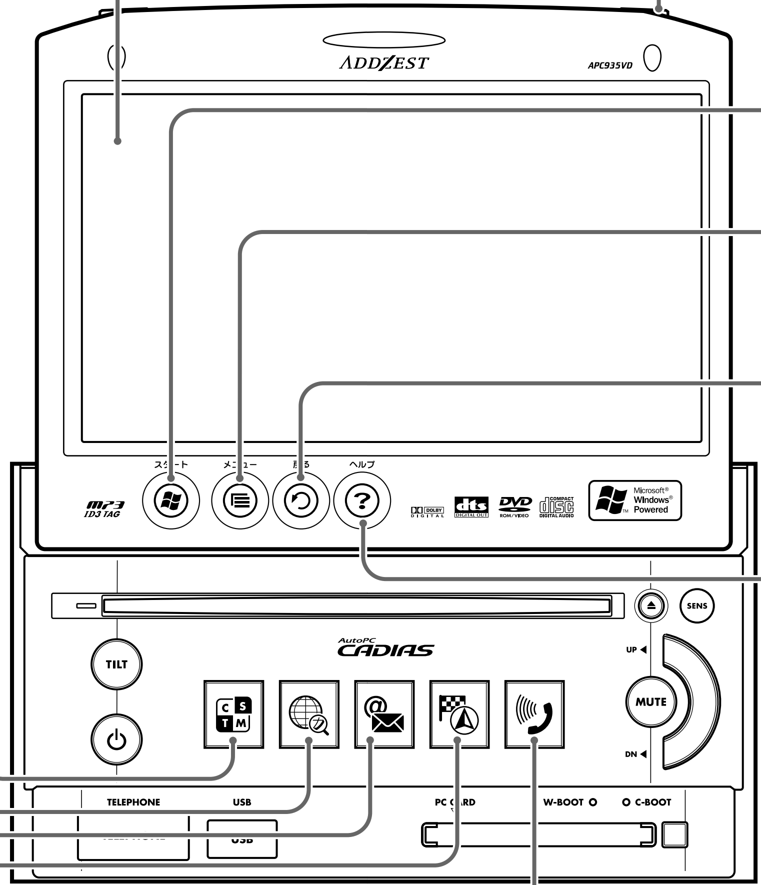
**カスタム(CSTM)ボタン**
コントロールパネルで割り付けた2つのアプリケーションを呼び出すことができます。

**NETボタン**
ブラウザアプリケーションを起動します。**1秒以上押し続けると、起動後、デフォルトのホームページを表示します。**

**E-mailボタン**
メーラーアプリケーションを起動します。**1秒以上押し続けると、起動後、送受信を実行します。**

**NAVIボタン**
アクセスナビ アプリケーションを起動します。

**TELボタン**
テレフォンアプリケーションを起動します。着信時に押すと、通話できます。また通話中に押すと、切断できます。
**1秒以上押し続けると、短縮1に登録してある電話番号に呼び出します。**




**DISPボタン**
DVDプレーヤー、テレビ、AUX、AUX[TV]時に画面サイズが次のように変わります。
ノーマル→ワイド→フルワイド→シネマ→ノーマル

**スタートボタン**
スタートメニューを表示します。

**メニューボタン**
設定メニュー、ツールバーを表示します。

**戻るボタン**
前の画面に戻ります。
※ブラウザのWebページを戻すときは、ツールバーの戻るキーに触れてください。

**ヘルプボタン**
オンラインヘルプを表示します。

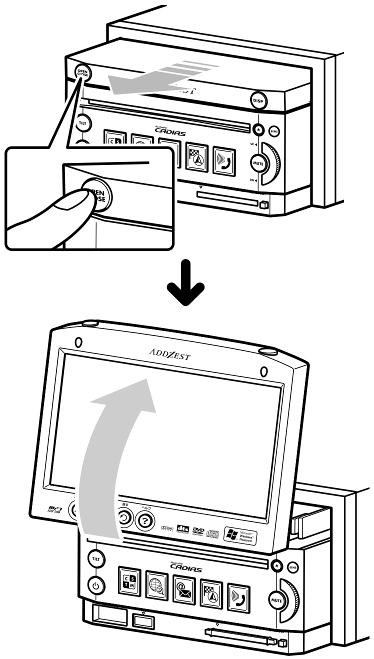
# OSをインストールしてシステムを起動する

## 1 エンジンをかける




## 2 OPEN/CLOSEボタンを押す

オペレーションパネルが自動的に立ち上がり、OS読み込み画面が表示されます。



**⚠警告**

**オペレーションパネル作動時は、オペレーションパネルと、本体や車側インパネに手や指をはさまないようにご注意ください。**

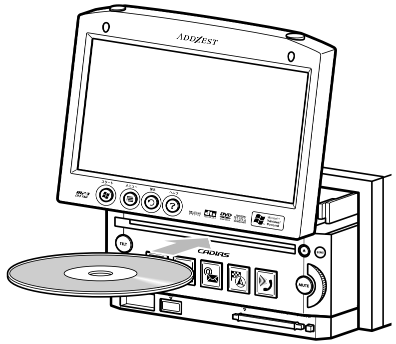
**メモ**

途中で止まったときには、いったんOPEN/CLOSEボタンを押して収納し、もう1度ボタンを押して立ち上げてください。

## 3 ＜AutoPC CADIAS＞CD-ROMを入れる

＜AutoPC CADIAS＞CD-ROMをディスク挿入口に入れます。

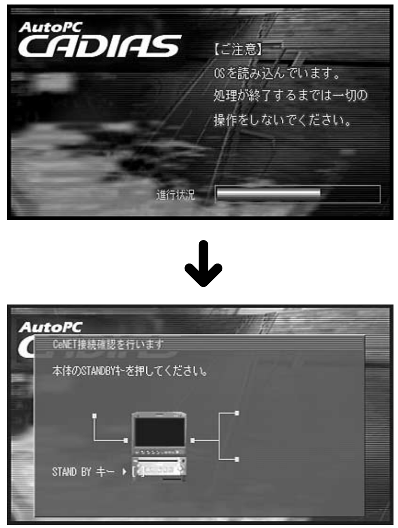
挿入するタイミングにより、CD-ROMが排出されることがありますが、もう一度挿入し、C-BOOTしてください。



## 4 C-BOOTをする

C-BOOTについては2-8ページをご覧ください。

OS読み込み中には、一切の操作ができない表示が出ますが、C-BOOT（初期化）は、必ず行ってください。




CADIASがOS（Windows CE for Automotive 3.5）を読み込みます。読み込み終わると、CeNET接続確認画面が表示されます。

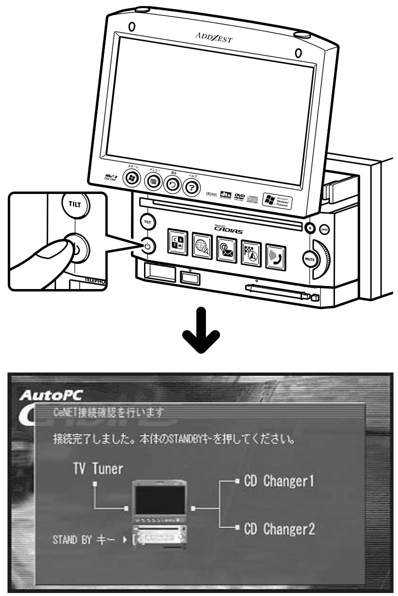
**⚠注意**

**OSインストール中は次の操作をしないでください。**

- **車のエンジンをかける/切る。**
- **ACC OFFにする。**
- **本機をスタンバイ状態にする。**

## 5 CeNET接続を確認する

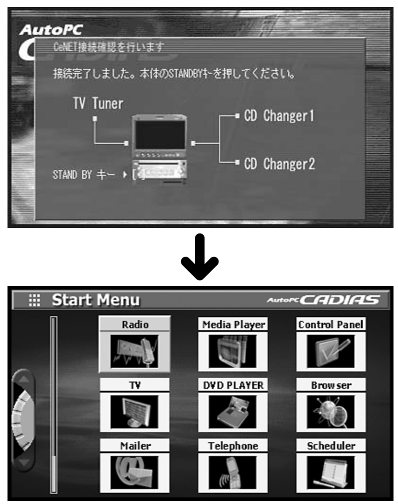
⏻（STANDBY）ボタンを押します。




CeNET機器をご確認ください。

## 6 OSを起動する

もう一度、⏻（STANDBY）ボタンを押すと、OSが起動して、スタートメニューが表示されます。



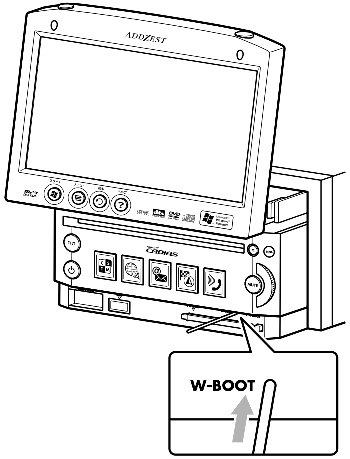
# リブート、初期化

## W-BOOT（リブート）

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしても本機やアプリケーションが反応しなくなることがあります。このようなフリーズした状態のときは、次のようにして本機をリブートしてください。

※W-BOOTしたときには、保存していないデータと、ラジオアプリケーション、プリセットメモリーが消えます。

**1　細い棒などで、再起動するまでW-BOOTを押す**




オペレーティングシステムが再起動し、CeNET接続確認画面が表示されます。

**2　⏻(STANDBY)ボタンを2回押して、システムを立ち上げる**

※W-BOOTしてもフリーズなどの現象が回復しないときは、初期化を行い、OSを再インストールしてください。詳しくはC-BOOTをご覧ください。

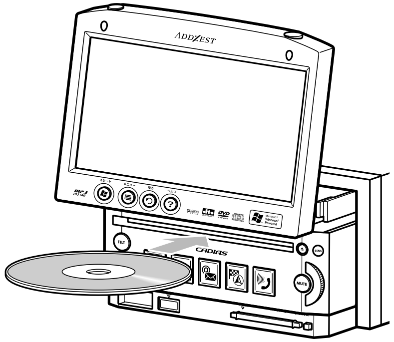
## C-BOOT（初期化）

**本機を起動できなくなったときやバージョンアップするときは、C-BOOTしてください。**
**C-BOOTは、メモリーを初期化して初期状態に戻すことです。C-BOOT後は、OSの再インストールが必要です。**

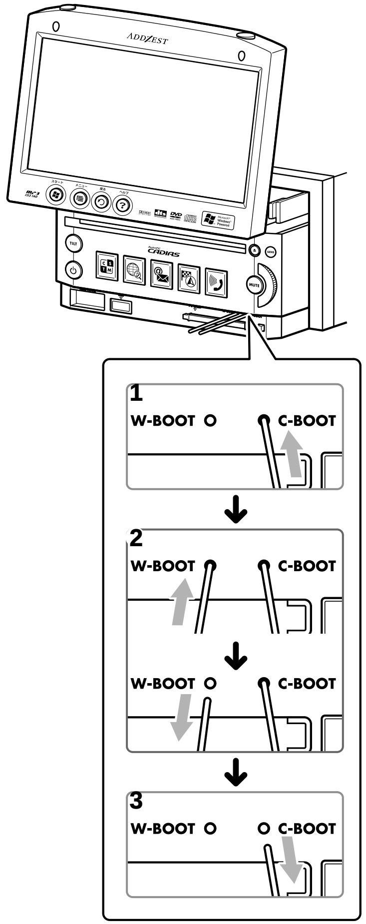
**メモ**

大切なデータはこまめに保存してください。

**1　AutoPC CADIAS CD-ROMを挿入する**



**2　細い棒を用意してC-BOOTを押しながらW-BOOTを押して、画面が表示されたらC-BOOTを離す**




メモリーの内容がクリアされ、再起動します。再起動後は、OSのインストール手順に従って操作してください。（2-6ページ）

# 周辺機器の接続

### 携帯電話を接続する

**別売の携帯電話接続ケーブルで、CADIASと携帯電話を接続します。接続できる機器について詳しくは、CADIASホームページをご覧ください。**

**メモ**

携帯電話を接続する必要のないアプリケーションもあります。

**⚠注意**

- **携帯電話をCADIASに接続するときには、携帯電話の電源をOFFにしてください。また、コネクターの表裏にご注意ください。**
- **携帯電話に接続するコネクターを外した後、再び携帯電話に接続するときは、10秒以上たってから行ってください。**

### PCカードを入れる

**PCカードは、スタンバイ状態でPCカードスロットに差し込みます。コンパクトフラッシュなどを使用するときは、市販のメディアアダプターを介して差し込みます。接続できる機器について詳しくは、CADIASホームページをご覧ください。**

**メモ**

取り出すには、⏻ボタンを押してアプリケーションを停止してからイジェクトボタンを押し、PCカードを取り出します。

※ファイルアクセス中にイジェクトすると、ファイルが破損するおそれがあります。

### USBを接続する

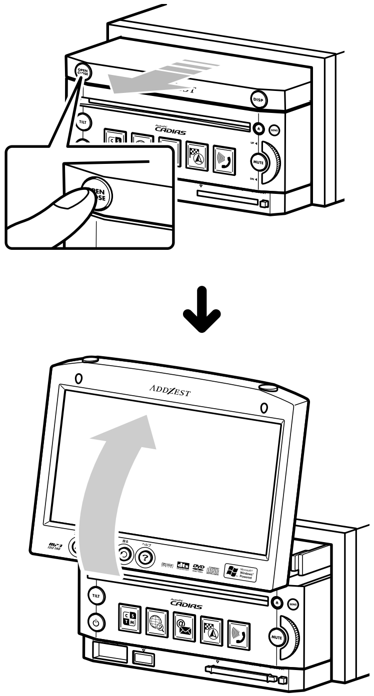
**USB規格準拠の周辺機器を接続します。接続できる機器について詳しくは、CADIASホームページをご覧ください。**

## オペレーションパネルのオープンとクローズ

### オペレーションパネルを開く

**OPEN/CLOSEボタンを押す**

オペレーションパネルをが自動的に立ち上がり、画面が表示されます。



**⚠ 警告**

**オペレーションパネル作動時は、オペレーションパネルと、本体や車側インパネに手や指をはさまないようにご注意ください。**

**メモ**

途中で止まったときには、いったんOPEN/CLOSEボタンを押して収納し、もう1度ボタンを押して立ち上げてください。

### オペレーションパネルを閉じる

**OPEN/CLOSEボタンを押す**

オペレーションパネルが自動的に収納されます。

**メモ**

長時間使用しないときや車から離れるときは、必ずオペレーションパネルを本体に収納してください。

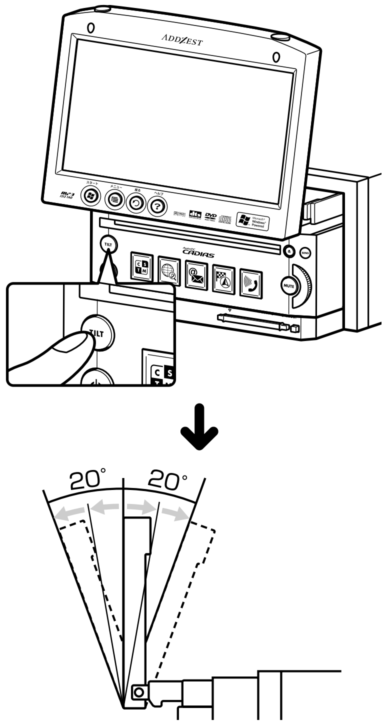
## オペレーションパネルについて

### オペレーションパネルの角度を調整する

**本機の取付角度または車内に差し込む光線に合わせて、オペレーションパネル面の角度あるいは取付面からのオペレーションパネルの突き出し量を調整できます。**

#### ●角度を調整するには

**TILTボタンを押して、オペレーションパネルを、見やすい角度に調整する**




ボタンを押すたびに、オペレーションパネルが前方または後方に5段階、最大約20°C傾きます。調整した角度はメモリーされます。

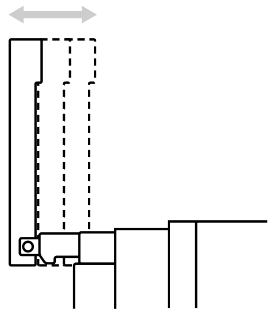
**メモ**

液晶パネルを手で持って可動させないでください。

#### ●スライド位置を調整するには

**TILTボタンを約2秒間押し続け、ピピッと鳴ったら指を離す**

オペレーションパネルが前方または後方にスライドします。調整したスライド位置はメモリーされます。(スライド位置3段階)

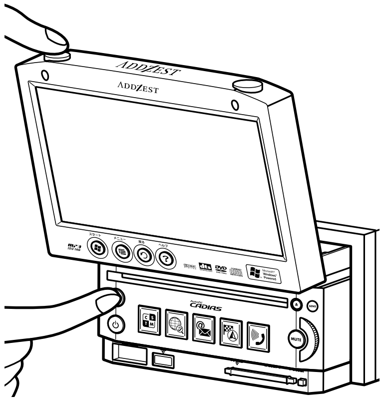


# オペレーションパネルについて

## パネルをダッシュボードに合わせて調整する(パネルキャリブレーション)

**取り付ける車のダッシュボードに合わせて、オペレーションパネルの角度を本機が調整します。**

### 1 TILTボタンを押しながら、OPEN/CLOSEボタンをすばやく2回押す

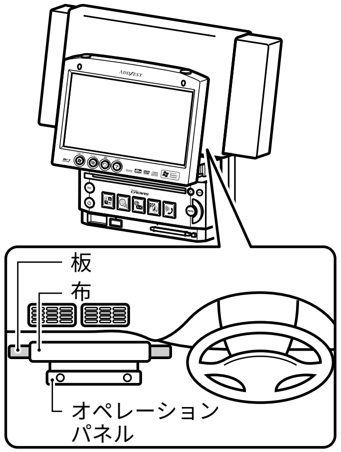


### 2 オペレーションパネルが動きを始めてから、TILTボタンを離す

パネルオープン時の障害物を感知して、自動的に、取り付けたダッシュボードに合わせた位置に立ち上がります。

**メモ**

位置を確認するためにオペレーションパネルを立ち上げるときには、ダッシュボードとの間に板などを挟み、パネルが斜めに曲がるのを防止してください。また、パネルとダッシュボードに傷がつかないように、板に布などを巻いてください。

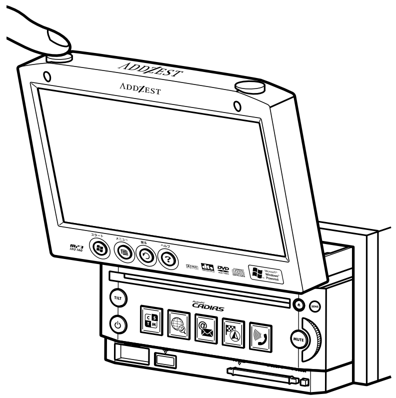



## オペレーションパネルを水平にする(エアコン操作モード)

**オペレーションパネルがエアコン操作の障害となる取付のときに、一時的にオペレーションパネルを水平状態にしてエアコン操作をすることができます。**

### オペレーションパネル立ち上げ状態のときに、OPEN/CLOSEボタンを約2秒間押し続け、ピピッと鳴ったら指を離す

オペレーションパネルが水平状態になります。



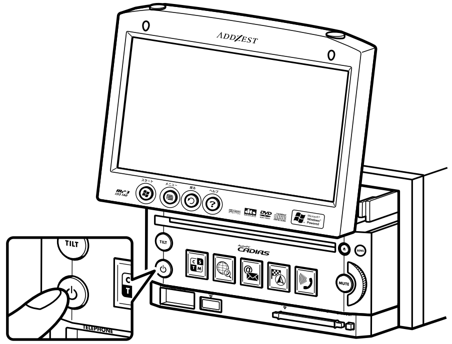
**メモ**

- 水平状態のときに、もう一度OPEN/CLOSEボタンを押すと元の位置に戻ります。
- 水平状態で約10秒間ボタン操作がない場合、警告音が鳴りオペレーションパネルは元の位置に戻ります。

## スタンバイ状態にする

### ⏻(STANDBY)ボタンを押す

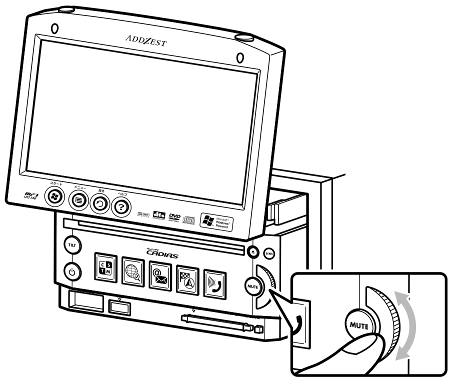
起動するときは、もう一度⏻ボタンを押します。




## ボリュームを調整する

### ボリュームを回す

UP◀方向に回すと大きくなります。
DN◀方向に回すと小さくなります。




**メモ**

- 消音するには、MUTEボタンを押します。
- 解除するときは、もう一度MUTEボタンを押すか、ボリュームを操作してください。

## メイン画面　メディアプレーヤーの表示例です。

アプリケーションにより、必要な機能をサテライトボタンで表示します。ボタンに触れて選択できます。
またリストオープンバーに触れて、必要なリストを表示させることができます。




**タイトルバー**

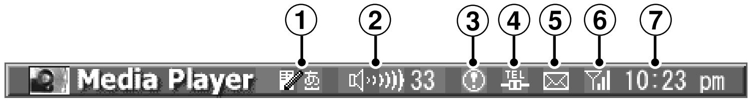
**マルチウインドウ**
[EFFECT]に触れると、ウインドウ内の表示が変わります。

**情報表示エリア**

**サテライトボタン**
マルチウインドウの周りに配置されたキーです。触れると、アプリケーション機能を呼び出します。

**リストオープンバー**
メイン画面で触れると、各アプリケーションで使用するリストを表示します。

### タイトルバーの表示




① **ソフトキーボード(IME)起動モード表示**
ソフトキーボード画面で表示される文字入力モードです。

② **ボリューム表示**
常に表示されるボリュームの表示です。0～33のボリュームレベルが7段階で表示されます。MUTE(消音)状態、LOUD(ラウドネス)もここに表示されます。

③ **異常アイコン**
システム異常時、電池異常時、電圧不足などの異常時に、スタートメニュー、コントロールパネルとともに、3カ所に表示されます。

④ **電話の接続中表示**
電話が使われているときの表示です。

⑤ **メール状態表示**
新着、未開封、送受信の状態を表示します。

⑥ **電話の電波状態表示**
電波の感度表示です。また、携帯電話未接続時や電源OFF時などの場合は、[圏外アイコン]が表示されます。

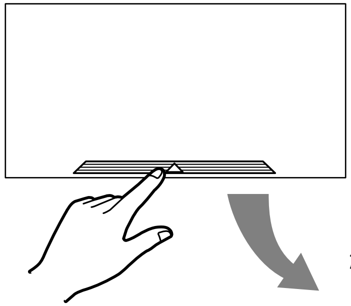
⑦ **現在時刻**
GPSにより現在時刻を取得します。表示フォーマットはコントロールパネルで変更できます。

## リスト画面

アプリケーションにより、必要なリストを表示します。リストに触れて選択できます。
またアプリケーションにより、リスト項目に1秒以上触れ続けると必要なポップアップメニューを表示させることができます。

テレフォンアプリケーションのポップアップメニュー表示例です。
※メディアプレーヤーからは表示されません。



**リスト切替**
触れると、他のリストに切り替えます。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。

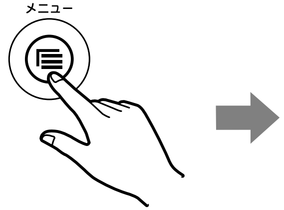



**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリストやメニューを表示します。

**リスト**

## 設定画面

アプリケーションにより、必要な設定メニューを表示します。
設定メニューに触れて、それぞれの画面で設定してください。

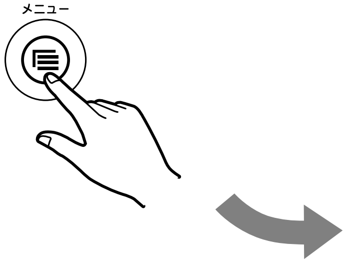


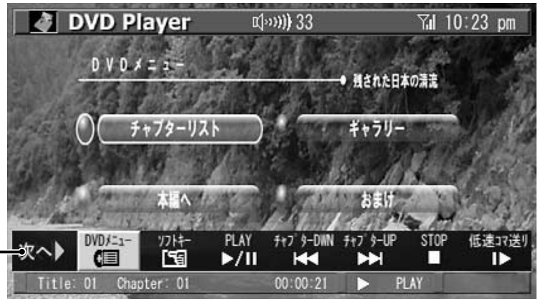



# 共通操作について ー画面の基本操作2ー

## ツールバー画面　DVDプレーヤーの表示例です。

ビジュアル系のアプリケーションでは、メニューボタンを押して必要なツールバーを表示させます。
ツールバーに触れて、それぞれの機能を選択してください。




**ツールバー1**
［次へ＞］に触れると、ツールバー2が表示されます。

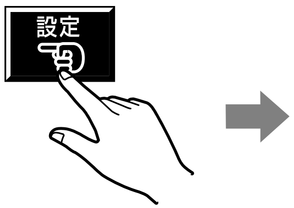



**ツールバー2**
［＜前へ］に触れると、ツールバー1に戻ります。

**ステータスバー**
画面に触れると、表示されているアプリケーションの動作状態が表示されます。

## 設定メニュー

ツールバーの［設定］に触れると、必要な設定メニューを表示します。
設定メニューに触れて、それぞれの画面で設定してください。









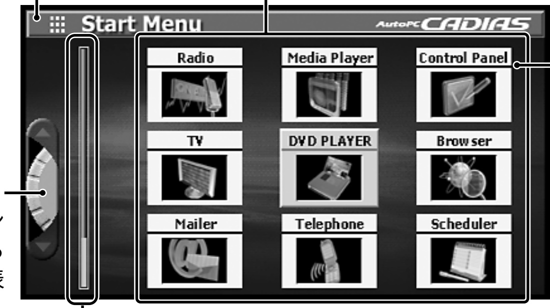
# アプリケーションの操作画面

## スタートメニュー

**スタートボタンを押すたびに、アプリケーションアイコンを順に選択します。（その際、選択されたアプリケーション各称を読み上げます）**

**タイトルバー**

**アプリケーションメニュー**
アイコンに触れると、アプリケーションが起動します。




**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、アイコンを表示します。

**スクロールポジションバー**
表示中のメニューを赤いバーで、隠れているメニューが白いバーで表示されます。

**(❗)**
車輌バッテリーもしくは本体内コイン電池に異常があると❗が表示されます。
※トラブル時には❗はタイトルバーに常に表示されています。

- メニュー内のTV、AUX［TV］はテレビチューナーが接続されていないと選択できません。
- アイコンを1秒以上触れ続けると、そのアイコンがアプリケーションメニュー左上に移動します。（リモコンのスタートメニュー（3-7ページ）についてもご覧ください）
- 「コントロールパネル」でパスワードが設定されている場合、本体起動時に、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力せずにキャンセルした場合には、ユーザー情報を必要としないアプリケーションのみ操作可能になります。

# ラジオ アプリケーション

## メイン画面

**チューニングモード表示/ステレオ表示**

**リスト表示**
画面下の[リストオープンバー]で呼び出して表示できるリスト名です。




**マルチウインドウ**
[EFFECT]により、表示を変えられます。

**放送局表示**
受信中の放送局名とバンド、周波数が表示されます。

**リストオープンバー**
リスト(プリセットリストまたは放送局リスト)を表示します。

**プリセットNo.**
受信中のプリセットNo.表示です。

**BAND**
バンドを切り替えます。

**T.MODE**
チューニングモードを切り替えます。SEEKは自動選局、MANUは手動選局です。

**SEARCH UP**
SEEK/MANUで、サーチアップ選局します。

**SEARCH DOWN**
SEEK/MANUで、サーチダウン選局します。

**EFFECT**
マルチウインドウの表示を切り替えます。

**放送局HP**
ブラウザアプリケーションを起動して、ラジオ番組表のWebページを表示します。

**ISR(Instant Station Recall)**
どこの放送局を受信しているときでも、あらかじめメモリーした特定の放送局をすぐに選局できます。メモリーしたい放送局を受信して、このキーに約2秒以上触れ続けます。
※工場出荷時には交通情報(1620kHz)です。

**PS/AS**
PS(プリセットスキャン)
……このキーに触れると、プリセットNo.にメモリーされている受信可能な放送局を約7秒間ずつ受信します。受信中もう一度触れるとプリセットスキャンを中止します。
AS(オートストア)
……このキーに約2秒以上触れ続けると、自動受信でプリセットNo.に放送局をメモリーします。



## プリセットリスト画面

**リスト切替**
プリセットリストと放送局リストを切り替えます。
※リストに触れると、その放送局を選局してメイン画面に戻ります。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。




選択中の放送局情報を表示します。

**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**受信中の放送局情報表示**

**バンド**
バンドを切り替えます。

## 設定画面

**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**

**■受信**
**放送局エリア**
受信する放送局エリアを選択できます。
**ダイバーシティー**
ダイバーシティーアンテナの使用の有無を設定できます。

**■設定**
**番組予約**
スケジューラーアプリケーションを起動して、ラジオ番組の予約ができます。
**カスタム音声コマンド**
放送局を呼び出す音声操作の語彙を登録できます。




**■バージョン情報**
ラジオ アプリケーションのバージョン情報を表示します。

# メディアプレーヤー アプリケーション

## メニュー画面




**再生表示/音楽フォーマット表示**

**リスト表示**
画面下の[リストオープンバー]で呼び出して表示できるリスト名です。

**マルチウインドウ**
[EFFECT]により、表示を変えられます。

**タイトル表示**
再生している曲のアーティスト名とトラック名、アルバム名を表示します。

**リストオープンバー**
再生メディアのリストを表示します。

**再生時間表示**
再生時間を表示します。

**MEDIA/ALBUM**
メディア切替・画面が表示されます。
1秒以上押すと、次のアルバムに切り替わります。

**PLAY**
メディアを再生します。もう一度触れると、一時停止します。

**TRACK UP**
先の曲を再生します。1秒以上触れ続けると早送りします。

**TRACK DOWN**
前の曲を再生します。1秒以上触れ続けると早戻しします。
約2秒以内にもう一度このキーに触れると、1つ前のトラックの頭から再生します。

**EFFECT**
マルチウインドウの表示を切り替えます。

**SCAN**
曲を10秒間ずつ再生します。
[SCAN]に触れるとアルバム内の曲を再生するスキャンを行います。このキーに1秒間以上触れ続けると、各アルバムの最初の曲を再生するアルバムスキャンを行います。解除するときは[SCAN]に触れます。
※チェンジャーの場合は、ディスクがアルバムと同じです。

**REPEAT**
曲を繰り返し再生します。
[REPEAT]に触れると再生中の曲を繰り返し再生します。このキーに1秒間以上触れ続けると、アルバム内の曲をすべて繰り返し再生するアルバムリピートを行います。解除するときは[REPEAT]に触れます。
※チェンジャーのアルバムリピートは、ディスク内の曲を繰り返し再生します。

**RANDOM**
曲を順不同に再生します。
[RANDOM]に触れるとアルバム内の曲をランダムに再生します。このキーに1秒間以上触れ続けると、メディア内のすべての曲を順不同に再生するアルバムランダムを行います。解除するときは[RANDOM]に触れます。
※チェンジャーの場合は、ディスクがアルバムと同じです。

## アルバム/トラックリスト画面




**リスト切替**
メディアを切り替えます。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。

**アルバム名**
アルバム名に触れるとアルバムリストに戻ります。

**アルバムリストまたはトラックリスト**
アルバムに触れると、トラックリストを表示します。トラックに触れると、トラックを選曲してメイン画面に戻ります。

**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**再生中のタイトル情報表示（トラックおよびアーティスト）**

**次アルバム**
表示が変わり、次のアルバムを再生します。

## 設定画面

**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**




**■タイトル**
**表示設定**
Media Player Editorで編集したインデックスファイルがない場合に、ID3タグ情報、またはファイル名の優先表示を選択できます。
**インポート**
音楽CDのタイトルライブラリファイルをインポートできます。
**ライブラリの編集**
音楽CDのタイトルライブラリを編集できます。

**■マルチセッション**
マルチセッションディスクで再生する優先フォーマットを設定します。

**■絞り込み再生**
本機やMedia Player Editorで設定したジャンルの曲を再生できます。

**■バージョン情報**
メディアプレーヤーアプリケーションのバージョン情報を表示します。

# テレビ アプリケーション

## メイン画面/ツールバー1




**ステータスバー**
画面に触れると表示されます。
テレビ放送の受信状態がわかります。

## ツールバー1

**CHリスト**
リスト(プリセットリストまたは放送局リスト)を表示します。

**10キーサーチ**
チャンネル番号から頭出し検索できます。

**BAND**
バンドを切り替えます。

**CH DOWN**
SEEK/MANUでチャンネルダウン選局します。

**CH UP**
SEEK/MANUでチャンネルアップ選局します。

**T.MODE**
チューニングモードを切り替えます。SEEKは自動選局、MANUは手動選局です。

**PS/AS**
PS(プリセットスキャン)
……このキーに触れると、プリセットNo.にメモリーされている受信可能な放送局を約7秒間ずつ受信します。
AS(オートストア)
……このキーに約2秒以上触れ続けると、自動受信でプリセットNo.に放送局をメモリーします。

**次へ**
詳細メニューを表示します。

## メイン画面/ツールバー2




## ツールバー2

**設定**
設定メニューを表示します。

**番組表**
ブラウザアプリケーションを起動して、テレビ番組表のWebページを表示します。

**音声**
音声多重放送の主音声、副音声、モノラルを切り替えます。

**前へ**
ツールバー1を表示します。

## プリセットリスト画面

**リスト切替**
プリセットリストと放送局リストを切り替えます。
※リストに触れると、その放送局を選局してメイン画面に戻ります。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。




選択中の放送局情報を表示します。

**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**受信中の放送局情報表示**

**バンド**
バンドを切り替えます。

つづく

## テレビ アプリケーション(つづき)

### 設定画面

**設定メニューは、[設定]に触れると表示されます。**




**■受信**

**放送局エリア**
受信する放送局エリアを選択できます。

**ダイバーシティー**
ダイバーシティーアンテナの使用の有無を設定できます。

**■設定**

**番組予約**
スケジューラーアプリケーションを起動して、テレビ番組の予約ができます。

**番組表URL**
番組表WebページのURLを登録できます。

**カスタム音声コマンド**
放送局を呼び出す音声操作の語彙を登録できます。

**■画質調整**
色合いとカラーを調整できます。

**■バージョン情報**
テレビ アプリケーションのバージョン情報を表示します。



## DVDプレーヤー アプリケーション

### メイン画面/ツールバー1




※ツールバー表示中に画面に触れると、ジョイスティック入力画面が表示されDVDメニューの操作ができます。

**ステータスバー**
画面に触れると表示されます。
再生状態がわかります。

### ツールバー1

**DVDメニュー**
DVDメニューを表示します。このメニューをソフトキーで操作することにより、DVDビデオのプログラムを楽しむことができます。

**ソフトキー**
DVDのコンテンツメニューをジョイスティックまたは数値入力で選択できます。

**PLAY**
再生します。もう一度触れると一時停止します。

**チャプターDWN**
スキップして、前のチャプターから再生します。※1
約2秒以内にもう一度このキーに触れると、1つ前のチャプターの頭から再生します。

**チャプターUP**
スキップして、後ろのチャプターから再生します。※2

**STOP**
停止します。
PLAYに触れて再生できます。もう一度触れると、再生位置がクリアされます。

**低速コマ送り**
再生中は低速再生します。解除するときはもう一度触れるか、[PLAY]に触れます。停止中は触れるとコマ送りと停止、約1秒以上触れ続けるとコマ送り再生します。

**次へ**
ツールバー2を表示します。

※1 1秒以上触れ続けると、2倍速でサーチダウンを開始し、そのまま4秒以上触れ続けると、8倍速でサーチダウンを行います。

※2 1秒以上触れ続けると、2倍速でサーチアップを開始し、そのまま4秒以上触れ続けると、8倍速でサーチアップを行います。

つづく

# DVDプレーヤー アプリケーション(つづき)

## メイン画面/ツールバー2




### ツールバー2

**設定**
設定メニューを表示します。

**字幕**
複数の字幕が収録されている場合は字幕を変えられます。1秒以上触れ続けると、字幕の表示をON/OFFします。

**アングル**
複数のアングルが収録されている場合は、アングルを変えられます。

**音声**
複数の音声が収録されている場合は、音声を変えられます。

**リピート**
チャプターリピート再生します。1秒以上触れ続けると、タイトルリピート再生します。

**A/B**
任意に再生範囲を決めて、繰り返し再生します。

**テンキーサーチ**
タイトル番号/チャプター番号などから頭出し検索できます。

**前へ**
ツールバー1を表示します。

## 設定画面

**設定メニューは、[設定]に触れると表示されます。**

**■表示言語**
**メニュー表示言語**
メニューの表示優先言語を選択できます。
**字幕表示言語**
字幕の表示優先言語を選択できます。

**■再生音声**
再生する音声の優先言語を選択できます。

**■設定**
**ディスプレイサイズ**
収録されているソフトに合わせて、ディスプレイサイズを選択できます。
**パレンタルコントロール**
暴力シーンなどを制限できます。




**■画質調整**
色合いとカラーを調整できます。

**■バージョン情報**
DVDプレーヤー アプリケーションのバージョン情報を表示します。



# ブラウザ アプリケーション

## メイン画面/ツールバー1




**ステータスバー**
常に表示しているページのアドレス、ブラウザの接続、切断状態がわかります。

### ツールバー1

**接続**
インターネットに接続します。接続中は[切断]になります。接続先の設定は、コントロールパネルのダイアルアップ接続で行います。

**ホーム**
ホームページを表示します。

**戻る**
前に開いたWebページに戻ります。

**メモ**
Webページの表示は、本機前面の戻るボタンでは、戻ることができません。

**進む**
次に開いたWebページに進みます。

**中止**
Webページの読み込みを中止します。

**更新**
Webページを最新のものに更新します。

**URL入力**
閲覧したいWebページのURLを入力します。

**次へ**
ツールバー2を表示します。

つづく

## ブラウザアプリケーション(つづき)

### メイン画面/ツールバー2




### ツールバー2



**設定**
設定メニューを表示します。



**ブックマーク**
アドレスブックに登録されたWebページをリスト表示します。



**ページ送信**
表示しているWebページのアドレスを、メールの本文に記入したメールを作成できます。



**検索**
検索用のWebページを表示します。



**前へ**
ツールバー1を表示します。

### ブックマークリスト画面

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、ブラウザ画面に戻ります。




**フォルダリストまたはURLリスト**
アドレスブックのカードの分類により、フォルダに分けられています。
フォルダリストに触れると、URLリストを表示します。URLリストに触れると、メイン画面に戻りWebページを表示します。

### 設定画面

**設定メニューは、[設定]に触れると表示されます。**




**■編集**
**デフォルトホームページ**
ツールバーの[ホーム]に触れたときに表示するWebページのURLを登録します。
※工場出荷時には、インデックスファイルを表示する設定となっています。
**検索用ページ**
ツールバーの[検索]に触れたときに表示されるWebページのURLを登録します。

**■画像表示**
通信速度が遅い場合などに、画像データを読み込まずに、文字だけの表示にできます。

**■バージョン情報**
ブラウザ アプリケーションのバージョン情報を表示します。

# メーラー アプリケーション

## メイン画面

メール状態表示




**リスト表示**
画面下の[リストオープンバー]で呼び出して表示できるリスト名です。

**リストオープンバー**
リスト(受信箱、送信箱、送信済み)を表示します。

**受信箱**
受信箱内のメールをリスト表示できます。

**送信済み**
送信済みのメールをリスト表示できます。

**送信箱**
送信箱内のメールをリスト表示できます。

**送受信**
メールを送受信できます。

## 受信箱

**リスト切替**
受信箱、送信箱、送信済みのメールをリスト表示します。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。




**未読メール**
**既読メール**

| | |
|---|---|
| 白 | :全文受信済 |
| 透明 | :ヘッダーのみ受信 |
| (アイコン) | :ロック状態 |
| (アイコン) | :受信予約 |
| (アイコン) | :すべてを予約できません。 |

**送受信**

リストに触れるとメールの内容を表示します。

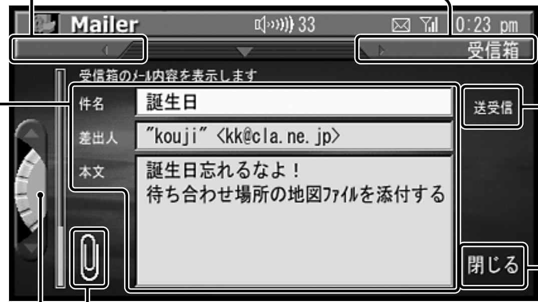
**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**添付ファイルの有無**

## メール画面

**リスト切替**
受信箱、送信箱、送信済みリストを切り替えます。

**送受信**
メールの送受信ができます。




**メールの内容**
件名、差出人、本文の順に表示されます。ウインドウに触れると、さらに詳細な画面が表示されます。

リスト画面に戻ります。

**スクロールボタン**
スクロールボタンに触れると、Cc、Bcc、添付の項目を表示します。

**添付データの表示**
メールに添付されたデータがあると表示されます。

## 設定画面

**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**




**■新規メール**
新しいメールを作成します。

**■署名**
送信メールに記入する署名を作成できます。

**■メール環境**
**アカウントの設定**
接続先(メールアカウント)を設定できます。
**メールチェック間隔**
メールをチェックする間隔を設定できます。

**■バージョン情報**
メーラー アプリケーションのバージョン情報を表示します。

# テレフォン アプリケーション

## メイン画面

**マルチウインドウ**
画像を表示します。また、相手の名前や電話番号、通話時間が表示されます。

**リスト表示**
画面下の[リストオープンバー]で呼び出して表示できるリストの名称です。




**10キー**
発信する電話番号を入力します。

**リストオープンバー**
リスト(番号リスト、着信履歴、発信履歴)を表示します。

### 発信時のメニュー

**電話をかける**
マルチウインドウ内の番号に発信できます。

**切断**
通話を切断できます。

**リダイアル**
前回かけた番号に発信できます。

**短縮**
短縮ダイアル1〜6を呼び出せます。

**クリア**
マルチウインドウに入力した番号の最後の1文字を入力します。1秒以上触れ続けると、すべての番号を消去できます。

### 着信中/通話中のメニュー

**ハンズフリー**
ハンズフリー通話を解除し、携帯電話で通話できます。もう一度触れると、ハンズフリー通話に戻ります。

**保留**
着信中に触れると、応答が保留されます。解除するときは保留解除に触れます。

**警告** 走行中は危険ですので、運転者は操作しないでください。

**マイクミュート**
ハンズフリー通話中に触れると、保留状態になります。相手の声は聞こえますが、通話相手にこちらの声が聞こえません。

**テンキー**
通話中に番号入力するときに使用します。10キーが表示されます。
※MUTE中に着信した場合は、MUTEが解除されます。

## 番号リスト画面

**リスト切替**
番号リスト、着信履歴、発信履歴を切り替えます。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。
※リストに触れると、選択してメイン画面に戻ります。




**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**50音**
リストをスキップします。

**携帯TELアイコン**
**自宅TELアイコン**
**会社TELアイコン**

アドレスブックで登録された画像と電話番号が表示されます。

## 設定画面

**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**




**■短縮ダイアル**
短縮ダイアルのリストを編集できます。

**■設定**
**カード割付メロディ**
アドレスブックで登録したカード割付メロディの優先/非優先を選択できます。
**自動応答**
自動応答するまでの呼び出し時間を選択できます。
**スピーカー左右選択**
ハンズフリー通話でのスピーカーを選択できます。
**マイクボリューム**
マイクのボリュームを調整できます。

**■バージョン情報**
テレフォン アプリケーションのバージョン情報を表示します。

**メモ**
- データ通信使用中の音声着信には対応しておりません。
- 三者通話機能には対応しておりません。
- システム起動直後は電話の着信を受けることができません。
- 携帯電話本体の発着信履歴やリダイアルの電話番号に電話をかけることはできません。
- 着信、通話中にボリューム操作する事により着信音量、通話音量を変更できます。

# スケジューラー アプリケーション

## メイン画面

**リスト表示**
画面下の［リストオープンバー］で表示できるリストの名称です。

**表示している日付**




**リストオープンバー**
リスト(月予定リスト、直近予定リスト)を表示します。


**月予定リスト**
月予定を表示できます。
月予定リストから、日予定リストを表示させることができます。


**直近予定リスト**
直近の行動予定、番組予約を6項目まで表示できます。



**今日**
今日の日付に戻します。

## 月予定リスト画面

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。

**リスト切替**
月予定リスト、直近予定リストを切り替えます。




**日付**
日付に触れると、日予定リストが表示されます。

**今日**
今日の表示は□で表示されます。

**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**行動予定/番組予約**
行動予定または番組予約されていると、赤色の■を表示します。

## 日予定リスト/直近予定リスト画面

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。

**リスト切替**
月予定リスト、直近予定リストを切り替えます。




リストに触れるとスケジュールカードが開きます。

**日付切替**
▲ ▼で前日、翌日に切り替えます。

**アラーム**
アラームを設定している予定/予約です。

つづく

## スケジューラー アプリケーション（つづき）

### 設定画面

**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**




**■新規作成**
**新規予定**
新しい予定を登録できます。
**新規予約**
ラジオ、テレビの番組を予約できます。

**■インポート**
ＰＣカードから、Ｏｕｔｌｏｏｋで編集したスケジュールのデータを取り込めます。

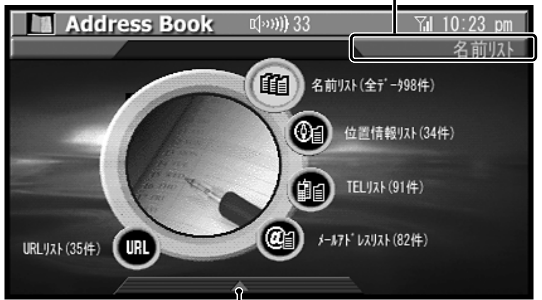
**■エクスポート**
スケジュールのデータをＰＣカードに書き出し、Outlookで利用できます。
番組予約はエクスポートできません。

**■バージョン情報**
スケジューラー アプリケーションのバージョン情報を表示します。

## アドレスブック アプリケーション

### メイン画面

**リスト表示**
画面下の［リストオープンバー］で呼び出して表示できるリスト名です。




**リストオープンバー**
リスト（名前リスト、位置情報リスト、TELリスト、メールアドレスリスト、URLリスト）を表示します。

**名前リスト**
名前リスト（全カード）を表示します。

**位置情報（地点）リスト**
位置情報が登録されたリストだけを表示します。

**TELリスト**
電話番号が登録されたリストだけを表示します。

**メールアドレスリスト**
メールアドレスが登録されたリストだけを表示します。

**URLリスト**
URLが登録されたリストだけを表示します。

**重要**
**携帯メモリ読み書き中に本機を操作しないでください。携帯のメモリが破壊されるおそれがあります。**

**メモ**
携帯電話の内容によっては、読み出しに時間がかかることがあります。

つづく

## アドレスブック アプリケーション(つづき)

### 名前リスト画面

**リスト切替**
名前リスト、位置情報リスト、TELリスト、メールアドレスリスト、URLリストを切り替えます。

**50音**
リストをスキップします。

**スクロールボタン**
スクロールボタンの上下に触れると、隠れているリスト項目を表示します。

**リストクローズバー**
リスト画面で触れると、メイン画面に戻ります。




登録した画像とデータのアイコンが表示されます。
※携帯TEL( )、自宅TEL( )、会社TEL( )、URL( )、メールアドレス(@)、位置情報( )のうち入力されている項目が点灯します。

### 設定画面

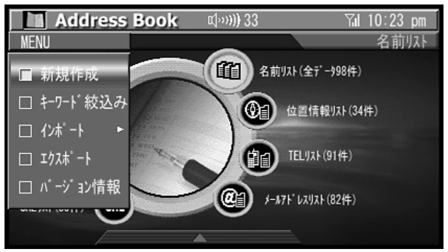
**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**

**■新規作成**
新しいアドレスを登録します。

**■キーワード絞り込み**
姓/名/姓フリガナの一部にキーワードを含んだ(部分一致)カードを探します。

**■インポート**
**PCカードから**
PCカードから、OutlookでエクスポートしたデータおよびCADIAS EditorのAddress Book Editorで編集したアドレスデータを取り込みます。
**携帯電話から**
携帯電話から電話番号と名前、フリガナのデータを取り込みます。

**■エクスポート**
アドレスブックのデータをOutlookまたはCADIAS EditorのAddress Book Editorに取り込み可能なデータに変換してPCカードに書き出します。
※アドレスブックのカード画面で、電話番号を選択した状態から携帯電話にメモリーを書き込むこともできます。



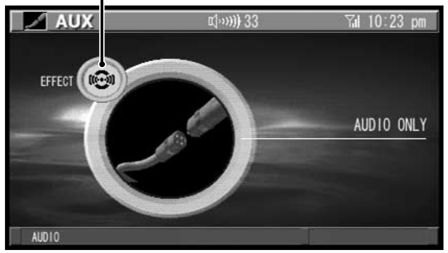

**■バージョン情報**
アドレスブック アプリケーションのバージョン情報を表示します。



## AUX アプリケーション(CADIAS本体に外部機器を接続した場合に使用します)
## AUX[TV] アプリケーション(TVチューナーに外部機器を接続した場合に使用します)

**EFFECT**
マルチウインドウの表示を切り替えます。

**(AUDIOモード時)**




※外部機器の操作はできません。

### 設定画面

**設定メニューは、メニューボタンを押すと表示されます。**

**<AUX アプリケーション>**




**■接続設定**
接続する映像、音声の設定です。映像/音声、映像のみ、音声のみを選択できます。

**■画質調整**
色合いとカラーを調整できます。

**■バージョン情報**
AUX アプリケーションのバージョン情報を表示します。

**<AUX[TV] アプリケーション>**




**■画質調整**
色合いとカラーを調整できます。

**■バージョン情報**
AUX[TV] アプリケーションのバージョン情報を表示します。
※AUX [TV] は、映像・音声とも切り替わります。

# AccessNAVIユーザー登録について

アクセスナビは、必要なデータのみをサーバーからダウンロードしてルート誘導するシステムです。サーバーでデータを管理することで、新しい道路や施設をすぐ更新してユーザーに最新の情報を提供されます。また行き先検索やルート誘導といった処理はサーバー側で提供でき、PDC方式の携帯電話や通信カードで利用することができます。

☆AccessNAVI機能をご利用いただくには、インターネット環境・クレジットカードをご用意のうえ、下記のオンライン登録が必要です。
（パソコンまたはCADIAS本体のインターネット経由で登録を行ないます）

**1 登録ページへのアクセス**
①CADIASのホームページ（http://www.addzest.com/cadias）へアクセス。
②ページ内の「AccessNAVI各種手続き」ボタンをクリック。
③画面左の「新規ユーザー登録」ボタンをクリック。

⇩

**2 サービス契約約款の確認**
契約約款の内容をよくお読みになり規約に同意する場合は「同意する」をクリック。
登録前に必ず最後までお読みください。約款に同意されるお客様のみユーザー登録することができます。

⇩

**3 新規ユーザー情報登録**
パスワードの設定やお客様のお名前、住所など、画面の指示に従い入力してください。

- 「機器製造番号」につきましては機器本体同梱の保証書記載の番号をご記入ください
- 注）万が一記載がない、または不明の場合は「99999」とご記入ください。

⇩

**4 新規ユーザーサービス申し込み**
このページではサービス内容と料金をご確認ください。
オプションサービスが設定されていない場合は基本サービスのみとなりますので、そのまま「次へ」をクリックしてください。）

- 料金プランに表示される支払方法が、次画面で登録するクレジットカードから引き落とされます。

⇩

**5 クレジットカード決済情報登録**
当サービスの利用料金はクレジットカード決済のみとなります。
お客様のご利用になられるクレジットカード情報を登録してください。
クレジット番号と有効期限をお間違えないように記入してください。

⇩

**6 登録内容確認**
登録されたお客様の情報が一覧で確認されます。
誤りがないことを確認したら最後に「登録」ボタンをクリックしてください。

⇩

**7 登録完了**
登録のクレジットカードよりサービス利用料金が引き落とせることが確認できた後「初期ニックネーム」「初期登録番号」「パスワード」「ユーザーID」が発行され画面上で確認されます。

**☆初回のAccessNAVI 起動時には、「ユーザーID」と「初期登録番号」の入力が必要です。**
**☆初回のAccessNAVI Editor起動時には、「パスワード」と「初期ニックネーム」の入力が必要です。**

＊また登録完了後、登録メールアドレスに新規登録完了確認メールが届きます。

## その他手続きについて

新規ユーザー登録後もCADIASホームページ上の「AccessNAVI各種手続き」ボタンをクリックしていただくと

- **ユーザー情報変更**
- **クレジットカード情報変更**
- **請求情報照会**
- **サービス休止申し込み**
- **利用再開申し込み**
- **パスワード変更**
- **ニックネーム変更**

などの手続きを行なうことができます。
ログイン後、各メニューボタンをクリックし画面の指示に従い、操作を行なってください。
（各種手続きを行なう（ログインする）ためにはお客様のニックネーム、パスワードが必要となります）

**※サービスの解約、または不明な点につきましては弊社お客様相談室（フリーダイアル0120-112-140）までお問い合わせください。**

# アクセスナビ アプリケーション

**初回起動時は利用開始手続画面が表示されます。アクセスナビユーザー登録で発行された「ユーザーID」と「初期登録番号」を入力してください。利用開始手続をしないと、地図は表示されません。**

## メイン画面/ツールバー

**スケールボタン**
地図のスケールを15段階に切り替えます。




**ステータスバー**
地図の向き、目的地までの距離、到着予想時間、サーバーとの接続、切断状態がわかります。

## ツールバー

**設定**
設定メニューを表示します。

**行き先**
目的地を探すリストを表示します。

**自宅**
最初に自宅の場所を設定すると、次回からはすぐにルートを設定できます。

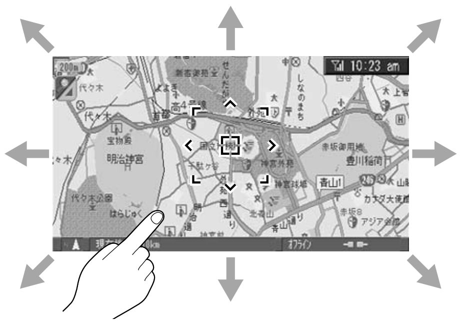
**現在地**
現在地の地図に戻ります。

**ルート解除**
ルート設定を解除します。

**情報**
VICS情報を更新します。

**ビュー**
地図画面の表示を、1画面と2画面を切り替えます。

**地図画面に触れると、8方向にスクロールできます。**



## 地図画面から行き先を設定する画面

地図をスクロールして、行き先地点で画面中央の□に触れたときの画面です。

**■ここまでを計算**
スクロールした地点までルート誘導します。
**■計算条件**
有料道使用の有無や複数ルートの計算ができます。
**■行き先を追加**
いくつかの行き先に、順に誘導します。
**■出発地にする**
スクロールした地点を出発点として設定します。




## リストから行き先を検索する画面

**■新しく探す**
行き先を効率よく探すために、3種類の検索ができます。
「名称で探す」、「電話番号で探す」、「地図で探す」
**■登録リストで探す**
登録地点は、本体内やメディアにメモリーして利用することができます。
「自宅」、「メモリーカードで探す」、「CD-ROMで探す」

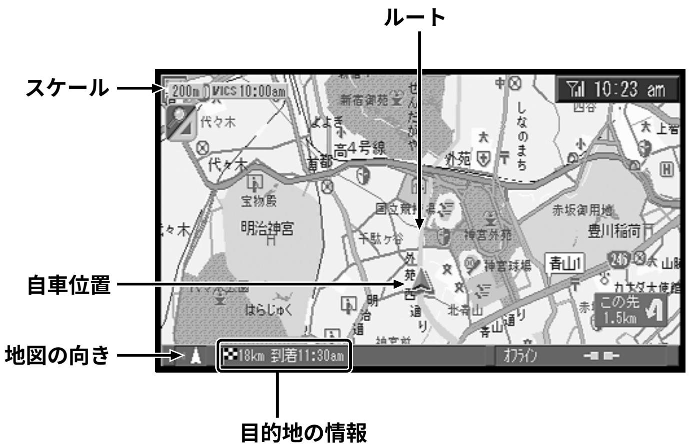



AccessNAVIではインクリメントP(株)が提唱する、iフォーマットを採用しています。

はじめに
基本の操作
リモコンと音声操作
設定 コントロールパネルの操作
困ったときには
つづく

# アクセスナビ アプリケーション(つづき)

## ルート誘導画面




### ■一般道での表示案内

(交差点手前700m)



### ■高速道での表示案内

(分岐点手前500m)



| VICS情報について |
|---|
| VICSレベル3は、インクリメントP(株)が情報提供を行います。<br>道路交通情報データは、(財)日本道路交通情報センターより提供されております。また、データ作成には、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)の技術が用いられております。<br><br>**VICS情報の問い合わせ先**<br>アクセスナビで表示されるVICS情報の表示内容、その他の内容に関連するお問い合わせについては、下記のクラリオン株式会社のお客様相談室にご連絡ください。<br>**クラリオン株式会社　お客様相談室**<br>**本社　〒112-0001　東京都文京区白山5-35-2　TEL.0120-112-140(フリーダイアル)**<br>**受付時間:9:00〜12:00、13:00〜17:30(但し土・日・祝祭日の除く)** |

## 設定画面

**設定メニューは、[設定]に触れると表示されます。**




**■画面**
**地図向き**
地図の向きをノースアップ、またはヘディングアップに切り替えます。

**■軌跡**
軌跡マークの表示/非表示選択と初期化ができます。

**■その他**
**デモ走行**
設定したルートをシミュレーションします。
**距離計数の学習リセット**
距離センサーの学習記録を初期化します。
**ナビゲーションの利用開始**
利用開始の手続をします。
※初めてアクセスナビを起動したときに表示される画面です。通常は、この手続きは必要ありません。
オーナーの変更など、再登録するときに使用します。
**バージョン情報**
アクセスナビ アプリケーションのバージョン情報を表示します。

**阪神高速道路の乗り継ぎについての留意事項**

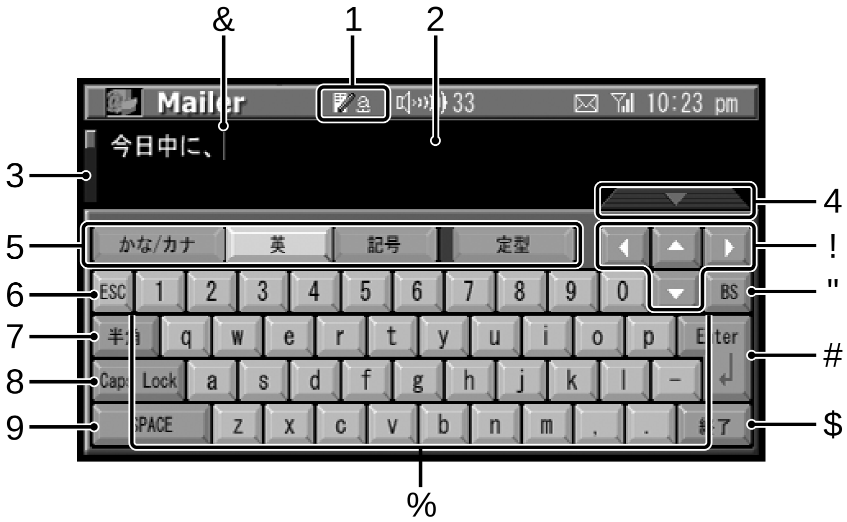
阪神高速道路にはネットワークの未整備区間を補完するため、乗継券を受け取り、一般道路を経由した後にその乗継券で再度、通行料金を支払わずに阪神高速道路を利用できる「乗り継ぎ区間」があります。(一部の乗り継ぎ区間ではETCが利用可能)
本サービスにおいては「乗り継ぎ区間」を考慮したルート検索に対応しておりませんのでご注意願います。また、「乗り継ぎ区間」の詳細につきましては、以下をご覧ください。

<乗り継ぎ区間>

| | | |
|---|---|---|
| 3号神戸線(京橋・摩耶出入口) | ⇔ | 5号湾岸線(住吉浜出入口) |
| 4号湾岸線(大浜出入口) | ⇔ | 15号堺線(堺出入口) |
| 3号神戸線(中之島西出口) | → | 1号環状線(堂島入口) |
| 16号大阪港線(波除出口) | → | 1号環状線(堂島入口) |
| 3号神戸線(中之島西出入口) | ⇔ | 16号大阪港線(波除出入口) |
| 3号神戸線(生田川出入口) | ⇔ | 7号北神戸線(箕谷出入口) |
| 3号神戸線(月見山出入口) | ⇔ | 7号北神戸線(布施畑西出入口) |

# ソフトキーボードの使いかた

## キーの名称と働き




1　**入力モード表示**
ソフトキーボード起動時に、現在の入力モードがタイトルバー中央に表示されます。

2　**文字入力エリア**
入力した文字を表示します。

3　**スクロールポジションバー**
文字入力エリアの表示部分を示します。リモコンのジョイスティックでスクロールできます。

4　**ソフトキーボードクローズバー/オープンバー**
文字入力エリアを6行まで表示させることができます。(▼)に触れるとキーボードが下がり、もう一度(▲)に触れると元に戻ります。

5　**入力モード切替**
[かな/カナ]に触れると、「ひらがな」、「カタカナ」のローマ字入力モードに切り替えられます。
[英]に触れると、英字入力モードに切り替えられます。
[記号]に触れると、記号入力モードに切り替えられます。
[定型]に触れると「定型文」、「絵文字」、「一括文字」、「その他記号」の入力モードに切り替えられます

6　**[ESC]**
文字を入力せずに元のアプリケーションに戻ります。

7　**[半角]**
半角入力モードになります。もう一度触れると、全角に戻ります。

8　**[Caps Lock]**
大文字入力モードになります。もう一度触れると、小文字入力モードに戻ります。

9　**[SPACE]/[SPACE/変換]**
「ひらがな」入力、「全角カナ」入力以外のときはスペースキーです。1文字分のスペースを入れられます。
「ひらがな」入力、「全角カナ」入力のときは変換キーです。触れると変換候補を表示します。未変換文字がないときは1文字分のスペースを入れられます。

!　**[◀] [▶] [▲] [▼]**
文字入力エリアのカーソルを移動します。

"　**[BS]**
カーソルの前の1文字を消去します。

#　**[Enter]**
未確定文字を確定します。未確定文字がないときは改行します。

$　**[終了]**
ソフトキーボードを終了し、入力した文字が前の画面の文字入力ボックスに入力されます。

%　**数字キー/アルファベットキー**
文字入力に使います。
また記号入力のときには、キーボードの表記が変わります。

&　**カーソル**
文字入力される位置を示します。未変換時は変換する文節位置を変えることができます。

**メモ**

- 「ひらがな」「カタカナ」はローマ字入力です。
  入力文字については、資料のローマ字かな変換表5-15ページをご覧ください。
- 画面によっては変換できない場合があります。
- リモコン入力は、「リモコンの名称とはたらき」(3-8ページ)をご覧ください。

## かな/カナ文字入力

**1 文字入力が必要な画面で、文字入力ボックスに触れます。**
ソフトキーボードが表示されます。

**2 入力モード切替の[かな/カナ]に触れます。**
ポップアップメニューが表示されます。

**3 文字の種類を選択して触れます。**
ポップアップメニューの[ひらがな]、[カタカナ]から、文字の種類を選択します。
※全角と半角の切り替えは、[半角]で切り替えます。




**4 文字を入力します。**
文字の種類を変えるときは、入力モードを切り替えてください。

**5 [Enter]に触れます。**

**6 文字入力が終わったら、[終了]に触れます。**
文字入力ボックスに文字が入力された画面に戻ります。

## 文字変換

**1 文字入力が必要な画面で、文字入力ボックスに触れます。**
ソフトキーボードが表示されます。

**2 入力モード切替の[かな/カナ]に触れます。**
ポップアップメニューが表示されます。

**3 [ひらがな]に触れます。**
ひらがな入力モードになります。

**4 変換する文字を入力します。**

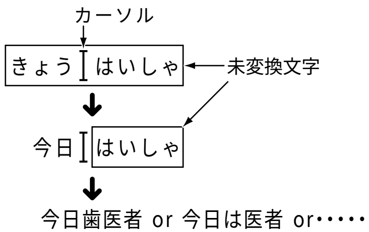
**5 [SPACE/変換]に触れます。**
変換文字の候補が表示されます。

**メモ**
隠れている変換候補は、スクロールボタンに上下に触れて表示を変えます。




**メモ**
文節の切り替えはカーソルを移動します。

変換例）




**6 変換候補に触れると、文字が入力されます。**
文字の種類を変えるときは、入力モード切替で選択してください。
※リモコンの10キー（1〜6）でも候補選択できます。

**7 文字入力が終わったら、[終了]に触れます。**
文字入ボックスに文字が入力された画面に戻ります。

## 英文字入力

**1 文字入力が必要な画面で、文字入力ボックスに触れます。**
ソフトキーボードが表示されます。

**2 入力モード切替の[英]に触れます。**
英文字入力モードになります。
※全角と半角の切り替えは、[半角]で切り替えます。
※大文字と小文字は、[Caps Lock]キーで切り替えます。




**3 文字を入力します。**
文字の種類を変えるときは、入力モードを切り替えてください。

**4 文字入力が終わったら、[終了]に触れます。**
文字入力ボックスに文字が入力された画面に戻ります。

## 記号入力

**1 文字入力が必要な画面で、文字入力ボックスに触れます。**
ソフトキーボードが表示されます。

**2 入力モード切替の[記号]に触れます。**
記号入力モードになります。
文字の種類により、記号入力用キーボードの表示が変わります。
※全角と半角の切り替えは、[半角]キーで切り替えます。




**3 文字を入力します。**
文字の種類を変えるときは、入力モードを切り替えてください。

**4 文字入力が終わったら、[終了]に触れます。**
文字入力ボックスに文字が入力された画面に戻ります。

## 定型入力

**1 文字入力が必要な画面で、文字入力ボックスに触れます。**
ソフトキーボードが表示されます。

**2 入力モード切替の[定型]に触れます。**
ポップアップメニューが表示されます。

**3 文字の種類を選択して触れます。**
ポップアップメニューの[定型文]、[絵文字]、[一括文字]、[その他記号]から、文字の種類を選択します。




**4 文字をリストから選択します。**
文字の種類を変えるときは、入力モードを切り替えてください。

**5 文字入力が終わったら、[終了]に触れます。**
文字入力ボックスに文字が入力された画面に戻ります。

## バージョン情報

**1 メニューボタンを押します。**

**2 [バージョン情報]に触れます。**
ソフトキーボードのバージョン情報が表示されます。

メモ
「IME」はInput Method Editorの略で、日本語を入力するソフトウエアのことです。

**3 確認ができたら、[閉じる]に触れます。**

# リモコンと音声操作



# リモコンの名称と働き



## 共通操作（正面）




**ジョイスティック/実行ボタン**
- ジョイスティックで項目を選択します。
- 実行ボタンを押すと、選択している項目を実行します。

**メニューボタン**
- ツールバーや設定メニューを表示します。
- もう一度押すと、元の画面に戻ります。

**スタートボタン**
スタートメニューを表示します。

**＜ボタン**
- リスト画面で、リストを切り替えます。
- DVDは､コンテンツメニュー、タイトルメニューを1つ前に戻ります。
- ブラウザは、フレームを切り替えます。

**トークボタン**
ボイスコントロールします。

**戻るボタン**
1つ前の画面に戻ります。
※ブラウザのWebページを戻るときは、ツールバーで操作してください。

**ヘルプボタン**
ヘルプを表示します。もう一度押すと元の画面に戻ります。

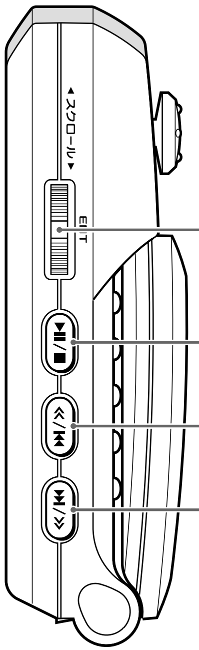
**＞ボタン**
- リスト画面で、リストを切り替えます。
- ブラウザはフレームを切り替えます。

**リストボタン**
- リストを表示します。もう一度押すと元の画面に戻ります。
- DVDはコンテンツメニューを表示します。

メイン画面でリストボタンを1秒以上押し続けると
- ラジオ、テレビはブラウザを起動して番組のWebページを表示します。
- メディアプレーヤーはメディア切替画面を表示します。
- DVDはタイトルメニューを表示します。
- ブラウザは検索ページを表示します。

つづく

# 共通操作（側面）

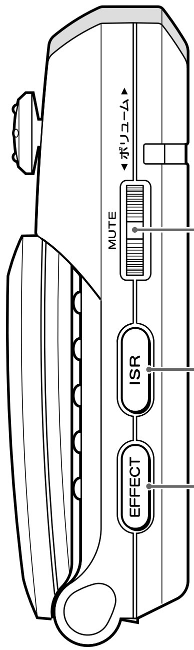


**スクロール/ENTダイアル**
- リスト画面で、リストをスクロールします。
- 押し込むと決定します。
- ブラウザのWebページではページをスクロールします。
- スケジューラーの月予定では、前月、翌月を表示します。

**▶II/■ボタン**
- 音楽ソースを再生/一時停止します。
- ラジオ、テレビはバンドを切り替えます。1秒以上押し続けるとシーク選局、マニュアル選局を切り替えます。

**≪/I◀◀ボタン**
- 音楽ソースを早戻しします。
- ラジオ、テレビではマニュアル選局で周波数変更・チャンネル変更、シーク選局でサーチダウンします。
- メディアプレーヤー、DVDでは再生中トラック・チャプターの頭出し、2秒以内で前のトラック・チャプターの頭出し、1秒押し続けると早戻しします。

**▶▶I/≫ボタン**
- 音楽ソースを早送りします。
- ラジオ、テレビではマニュアル選局で周波数変更・チャンネル変更、シーク選局でサーチアップします。
- メディアプレーヤー、DVDでは一つ先のトラック・チャプターの頭出し、1秒押し続けると早送りします。




**ボリューム/MUTEダイアル**
- 音量を調節します。
- 押し込むと消音になります。

**ISRボタン**

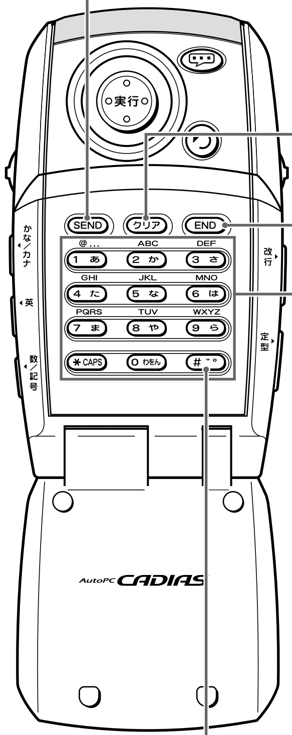
ISRに登録してあるラジオを受信します。もう一度押すと、元のアプリケーションに戻ります。

**EFFECTボタン**

マルチウインドウの表示を切り替えます。（ラジオ、メディアプレーヤー、AUX（AUDIOモード））

TV　：音声切替
DVD：音声（短押し）
　　：字幕切替（長押し）

## 共通操作（10キー）




**SENDボタン**
- かかってきた電話を受けます。
- テレフォンではマルチウインドウ内の電話番号に発信します。

**クリアボタン**
- テレフォンアプリケーションでは入力した電話番号を1桁削除します。1秒以上押し続けると全桁を削除します。

**ENDボタン**
- 電話を切断します。
- 着信中に押すと応答保留します。

**10キーボタン**
- ラジオ、テレビでは1～6に該当するプリセット番号の受信、2秒以上押し続けるとメモリーができます。
- テレビ、DVDではサーチの数値入力ができます。
- ブラウザではWebページの番号選択ができます。
- テレフォンでは電話番号入力、短縮画面では1～6で短縮ダイアルの呼び出しができます。
- テレフォンの名前リスト、アドレスブックのリストでスキップできます。

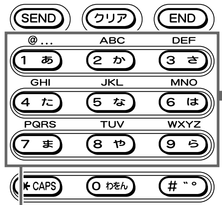
**＃ボタン**
- テレビでは10キーサーチのON/OFFを切り替えます。
- DVDでは10キーサーチモードを切り替えます。

## スタートメニュー

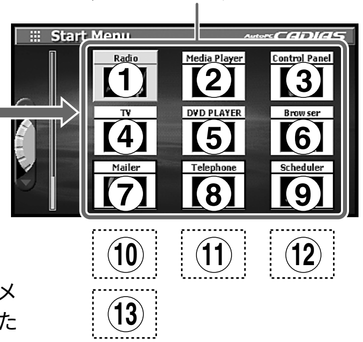



**ジョイスティック/実行ボタン**
- ジョイスティックでアプリケーションを選択します。
- 実行を押すと、選択しているアプリケーションが起動します。
- 1秒以上押すと、選択しているアプリケーションのアイコンを、スタートメニューの左上に移動します。

**スタートボタン**
- アイコンの選択が、スタートメニュー1から順に移動します。
- 1秒以上押すと、選択しているアプリケーションが起動します。




**スタートメニューアイコン1～9**




**10キーボタン**
- 1～9のボタンで、スタートメニューのアイコン1～9に対応したアプリケーションが起動します。
- アイコンを選択した状態で1～9のボタンを押し続けると、そのアイコンが対応するスタートメニューの番号に移動します。

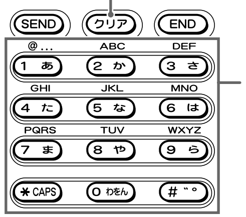
# ソフトキーボード

**戻るボタン**
文字を入力せずに前のアプリケーションに戻ります。

**ジョイスティック/実行ボタン**
- ジョイスティックでカーソルを移動します。
- ひらがな入力モード、カタカナ入力モード、定型入力モードで、文字変換候補を選択します。
- 実行を押して、文字を決定します。

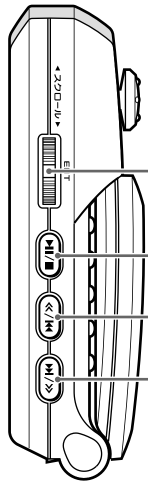
  ※文字入力ウインドウすべて確定文字のときは、ソフトキーボードを終了します。
- 未変換時には、左右に押してカーソルを移動し、分節変換区切り位置を変えます。
- 上下に押すと変換候補を表示します。
- 変換後、実行ボタンを押すと、ソフトキーボードを終了して、文字入力ボックスに入力されます。




**クリアボタン**
- カーソルの後の1文字を削除します。前の文字のみのときは前の文字を削除します。

**10キーボタン**
- それぞれの文字入力モードで、文字を入力します。携帯電話入力方式です。
- 入力できる文字については、リモコン文字入力表(5-16ページ)をご覧ください。

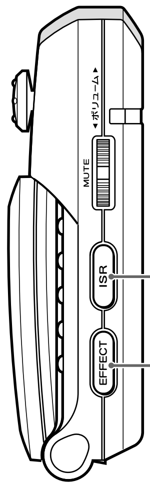



**スクロール/ENTダイアル**
文字変換候補リストのスクロールと選択ができます。

**かな/カナボタン**
- ひらがな入力モードになります。
- ひらがな入力モード中にボタンを押すと、ひらがな→全角カナ→半角カナ→ひらがなの順に入力モードが切り替わります。

**英ボタン**
- 英文字入力モードになります。
- 英文字入力モード中にボタンを押すと、全角英字→半角英字→全角英字の順で入力モードが切り替わります。

**数/記号ボタン**
- 記号入力モードになります。
- 記号入力モード中にボタンを押すと、全角記号→半角記号→全角記号の順で入力モードが切り替わります。




**改行ボタン**
文字入力エリアの文章を改行します。

**定型ボタン**
定型入力のメニューを表示します。

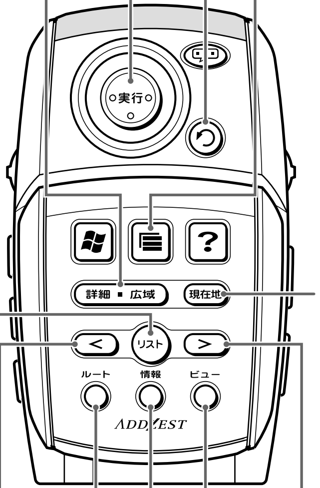
## アクセスナビ アプリケーション

**ジョイスティック/実行ボタン**
- 地図画面ではスクロールします。
- 地図スケール選択時の決定をします。

**詳細・広域ボタン**
地図のスケールを直接変えるには、詳細・広域ボタンで目的のスケールに合わせた後、実行ボタンを押します。

**戻るボタン**
1つ前の画面に戻ります。

**メニューボタン**
- ツールバーを表示します。もう一度押すと地図画面に戻ります。
- 設定メニュー表示では地図画面に戻ります。




**リストボタン**
リスト画面を閉じます。

**現在地ボタン**
現在地の地図に戻ります。

**<ボタン**
リストを切り替えます。

**>ボタン**
リストを切り替えます。

**ルートボタン**
ルートを解除します。

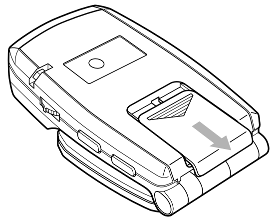
**ビューボタン**
地図画面の表示を、1画面/2画面に切り替えます。

**情報ボタン**
VICS情報を更新します。
1秒以上押し続けると､地図上のVICS表示を消します。

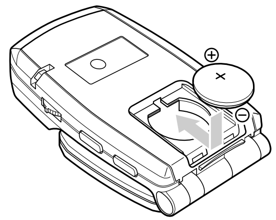


## リモコンの電池の取り替えかた

### 1 電池カバーを開ける



### 2 リチウム電池(CR2032)を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める



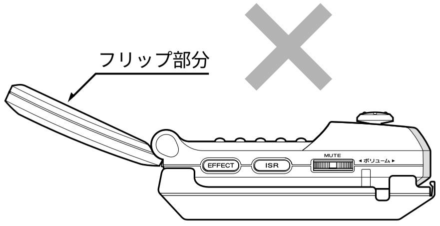
**⚠注意**
- 指定電池以外は使用しないでください。
- 極性に注意して、表示通りに入れてください。
- 電池を加熱・分解したり、水の中や火の中に入れないでください。また金属のボールペンやネックレス、コインなどと一緒に保管しないでください。
- 使用済みの電池は、定められた場所に廃棄してください。

**メモ**
- リモコン受光部に直射日光があたっていると、リモコンで操作できない場合があります。このような時は直射日光をさえぎってから操作してください。
- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- リモコンを車の高温になる場所に放置しないでください。故障や変形の原因となります。
- リモコンの信号発信部は、上下左右30°Cの範囲内で、リモコン受光部に向けて操作してください。

## リモコンホルダーへの脱着方法について

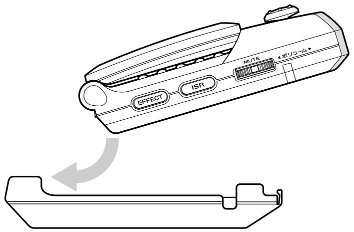
**⚠注意**

**リモコンホルダーへの脱着の際には、必ずリモコンのフリップ部分を閉じた状態で行ってください。**

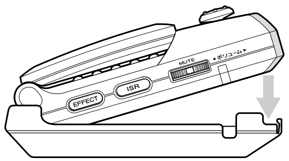



### リモコンホルダーに取り付ける

**1 リモコンの後部から先にはめる**



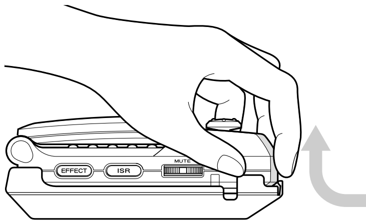

**2 リモコンの前方部を軽く押さえ、ホルダーに固定する**



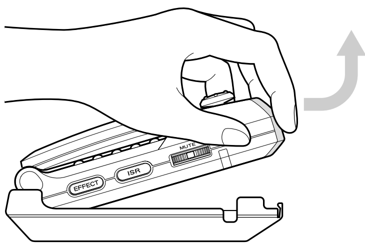

### リモコンホルダーから取り外す

**1 リモコンの前方部を持ち、後ろに押さえつけるようにして、上に引き上げる**

リモコン側面に並んでいるボタンを押さないよう気をつけてください。



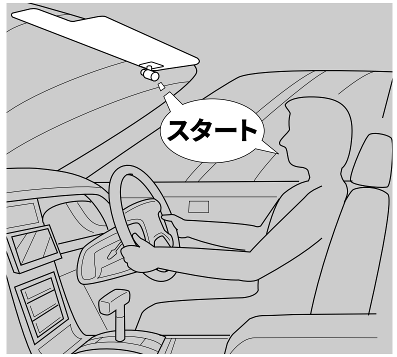

**2 ホルダーから取り外す**






# 音声認識操作

**本機は音声認識機能により、マイクに話しかける（発話）だけで操作できます。**




**重要**

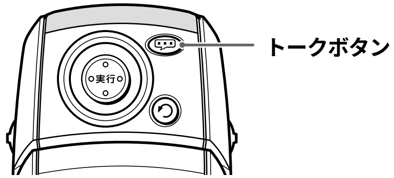
**走行中も、一部を除いて操作できますが、運転の妨げにならないように十分注意してください。**

**メモ**

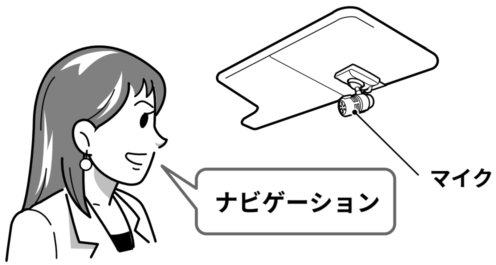
- 音声認識は、周囲の音（走行ノイズや振動、会話など）により、認識できない場合や間違った結果を出す場合があります。
- 本機とCeNETで接続されたシステムでは、操作時にはオーディオの音声が中断しますが、そのケーブル以外で接続して使用しているときには、オーディオの音声が中断せず、認識しにくい場合があります。その場合は、オーディオの音量を小さくしてください。

## 音声で操作するには

**1 リモコンのトークボタンを押し、指を離してから**




**2 マイクに向かって話しかける**




**重要**

**音声で操作するときは、次のことにご注意ください。**

- 大きめの声で、はっきりと話しかけてください。
- 認識しにくいときは、「コントロールパネル」「スピーチコマンド」「マイク感度調整」で設定位置を変えてみてください。
- カスタム語彙は別コマンドにしてください。
- 車外の雑音が入らないよう、窓を閉めてください。
- 操作する方以外は話しかけないでください。
- トークボタンを押してからすぐに話しかけないでください。タイミングが早すぎると、『話し始めが早すぎるようです。…』などとアンサーバックされます。

# すべてのアプリケーションで操作できる言葉(グローバルコマンド)

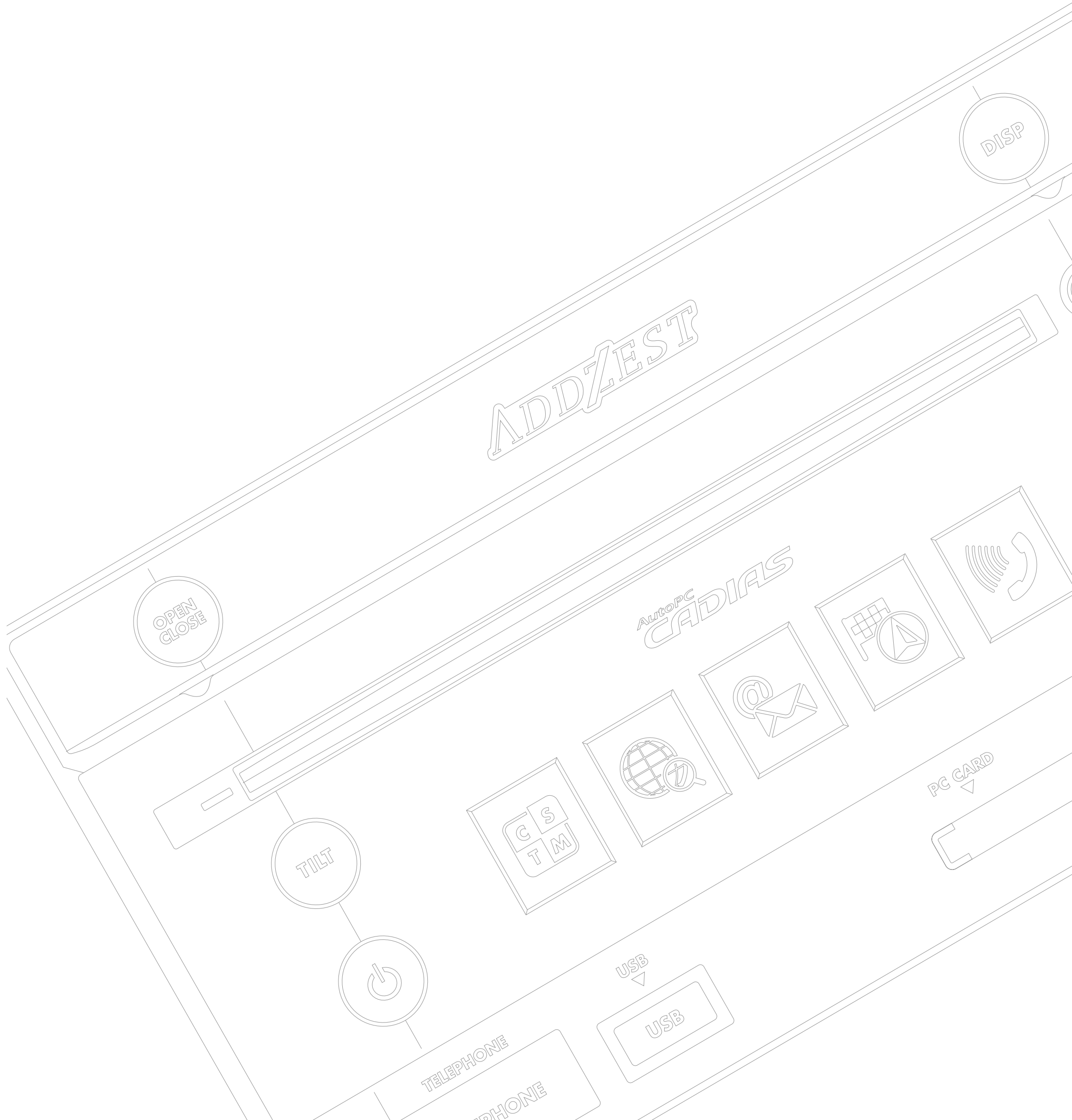
**※すべてのスピーチコマンドについては資料の音声認識コマンドリスト(5-6ページ)をご覧ください。**

| 認識できる言葉 | 呼び方 | 動　　作 |
|---|---|---|
| スタート | すたーと | スタートメニューを表示します。 |
| 戻る | もどる | 一つ前の画面に戻ります。 |
| ヘルプ | へるぷ | オンラインマニュアルを表示します。 |
| ISR | あいえすあーる | ISRに登録してあるラジオを受信します。 |
| ボリュームアップ | ぼりゅーむあっぷ | 音量を2レベル大きくします。 |
| ボリュームダウン | ぼりゅーむだうん | 音量を2レベル小さくします。 |
| プリセットボリューム1 | ぷりせっとぼりゅーむいち | 音量を、プリセットボリューム1のレベルにします。 |
| プリセットボリューム2 | ぷりせっとぼりゅーむに | 音量を、プリセットボリューム2のレベルにします。 |
| プリセットボリューム3 | ぷりせっとぼりゅーむさん | 音量を、プリセットボリューム3のレベルにします。 |
| ミュート | みゅーと | 消音します。 |
| スタンバイ | すたんばい | スタンバイ状態にします。<br>※スタンバイ状態を解除するときは、『ウェイクアップ』と話しかけます。 |
| ラジオ | らじお | ラジオアプリケーションを起動します。 |
| テレビ | てれび | テレビアプリケーションを起動します。 |
| メディアプレイヤー | めでぃあぷれいやー | メディアプレイヤーアプリケーションを起動します。 |
| DVDプレイヤー | でぃーぶいでぃーぷれいやー | DVDプレイヤーアプリケーションを起動します。 |
| AUX | えーゆーえっくす | AUXアプリケーションを起動します。 |
| テレフォン | てれふぉん | テレフォンアプリケーションを起動します。 |
| ブラウザ | ぶらうざ | ブラウザアプリケーションを起動します。 |
| メーラー | めーらー | メーラーアプリケーションを起動します。 |
| アドレスブック | あどれすぶっく | アドレスブックアプリケーションを起動します。 |
| スケジューラー | すけじゅーらー | スケジューラーアプリケーションを起動します。 |
| ナビゲーション | なびげーしょん | アクセスナビアプリケーションを起動します。 |
| コントロールパネル | こんとろーるぱねる | コントロールパネルを表示します。 |
| グローバルコマンド | ぐろーばるこまんど | グローバルコマンドを順に読み上げます。 |
| 音声認識コマンド | おんせいにんしきこまんど | 使用できる音声認識コマンドを順に読み上げます。 |
| 現在時刻 | げんざいじこく | 現在時刻を読み上げます。 |
| 送受信 | そうじゅしん | メールの送受信を行います。 |
| バスアップ | ばすあっぷ | 低音のレベルを上げます。 |
| バスダウン | ばすだうん | 低音のレベルを下げます。 |
| トレブルアップ | とれぶるあっぷ | 高音のレベルを上げます。 |
| トレブルダウン | とれぶるだうん | 高音のレベルを下げます。 |
| TTSボリュームアップ | てぃーてぃーえすぼりゅーむあっぷ | TTSの音量を上げます。 |
| TTSボリュームダウン | てぃーてぃーえすぼりゅーむだうん | TTSの音量を下げます。(音声認識では1までしか下げられません) |
| ラウドネスオン | らうどねすおん | ラウドネスをオンします。 |
| ラウドネスオフ | らうどねすおふ | ラウドネスをオフします。 |
| AUXテレビ | えーゆーえっくすてれび | AUXテレビアプリケーションを起動します。 |

**メモ**

- グローバルコマンドは、コントロールパネルのカスタム語彙でオリジナルの言葉にカスタマイズできます。
- 認識しにくい場合は、「コントロールパネル」「スピーチコマンド」「カスタム語彙」で別のコマンドを登録してみてください。
- アドレスブックでは、カスタム語彙が多くなると音声認識操作ができなくなる場合があります。カスタム語彙は約200件までにしてください。

# 設定
# コントロールパネルの操作



# コントロールパネルの設定項目

**次へ**
次のメニューを表示します。

**前へ**
元のメニューを表示します。

**リスト表示**
画面下の[リストオープンバー]で呼び出して表示できるリスト名です。




**リストオープンバー**
リストを表示します。

### 1. オーディオ　（4-4～4-6ページ）

●バス/トレブル
低音/高音の調整ができます。
●フェダー/バランス
前後/左右の音量調整ができます。
●ラウドネス
低音を強調して、小音量でも聞きやすくします。
●スピーカーゲイン
サブウーファーのスピーカーゲインを設定できます。
●音声コマンドボリューム
音声認識で操作する音量を設定します。
●5.1chサラウンドデコーダ接続
5.1chサラウンドデコーダの接続/非接続を設定できます。

### 2. 時刻/日付　（4-7ページ）

●時刻のフォーマット
時刻の表示形態を4種類から選択できます。

### 3. ダイアルアップ接続　（4-8～4-11ページ）

●接続先の設定
ダイアルアップの接続先を設定できます。
通常使用する接続先を設定できます。
●リダイアルの回数
リダイアルの回数を選択できます。
●リダイアルの間隔
リダイアルの間隔を選択できます。
●自動接続
確認画面を表示せずに接続する設定です。

### 4. カスタムボタン割付け　（4-12ページ）

●ボタンの短押し操作
カスタムボタンを押したときに起動されるアプリケーションの設定です。
●ボタンの長押し操作
カスタムボタンを1秒間押し続けたときに起動されるアプリケーションの設定です。

### 5. ファイル操作　（4-13、4-14ページ）

メディア間でファイル、フォルダーのコピー、削除を行います。

### 6. 音/音声　（4-16ページ）

●効果音の設定
システム、アプリケーションの起動/終了時やエラー/警告時などの効果音を設定できます。
●スタートメニューの音声ガイド
スタートメニューで選択したアイコンをTTSで読む上げするか、しないかの設定します。

### 7. 画面　（4-16ページ）

●明るさ
画面の明るさを調整できます。
●ディマー調整
ライトOFF/ON時の減光を調整できます。

### 8. コンピューターレスポンス　（4-17、4-18ページ）

●効果音/TTSのボリューム
システム起動/終了時などの効果音とTTSの音量を調整できます。
●TTSのピッチ/スピード
TTS音声の高低と速さを調整できます。
●スピーチコマンドアンサーバック
音声操作に対する返事（アンサーバック）を設定できます。
●TTSエージェント
フォーカスの移動先や現在の状態をTTSで読み上げするか、しないかの設定をします。

### 9. スピーチコマンド　（4-19、4-20ページ）

●マイク感度調整
音声操作するマイクの感度を調整できます。
●グローバルコマンド
全アプリケーションで有効な音声コマンドを有効にするか、しないかの設定をします。
●カスタム語彙
音声操作の語彙を、オリジナルの言葉に替えることができます。

### 10. バックアップ/リストア　（4-21ページ）

●バックアップ
本機の状態をＰＣカードにバックアップします。
●リストア
バックアップデータにより、本機を元の状態に戻します。

### 11. システム　（4-22～4-26ページ）

●システム起動時の状態
システム起動時の表示状態を設定します。
●システム結線情報
周辺機器との接続状態を確認できます。
●CeNET結線情報
TVチューナーやCDチェンジャーなど、CeNET機器の接続状態を確認できます。
●システム情報
OS（Windows CE for Automotive）のバージョンなどを確認できます。
●メモリー情報
内蔵RAMの使用状況を確認できます。
●バッテリー情報
車のバッテリーと、本機内の電池の状態を確認できます。
●オーナー情報
オーナーの情報を入力しておくことができます。

### 12. セキュリティ　（4-26、4-27ページ）

●パスワードの設定
個人情報を保護するために、システム起動時にパスワード入力を必要とする設定にします。

### 13.バージョン情報　（4-28ページ）

コントロールパネル アプリケーションのバージョン情報です。

# オーディオ

※5.1chサラウンドデコーダ接続の設定が「接続する」の場合には、オーディオ項目の設定はできません。

## バス/トレブル

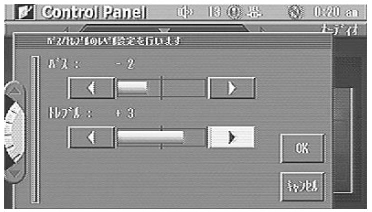
1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[オーディオ]に触れます。**

3 **[バス/トレブル]に触れます。**
調整画面が表示されます。

メモ
調整範囲は－6～＋6です。

4 **バス(低音)、トレブル(高音)それぞれのレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**
[◀][▶]を1秒以上触れ続けると、レベル調整を連続して行えます。




5 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

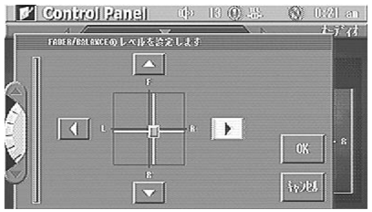
## フェダー/バランス

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[オーディオ]に触れます。**

3 **[フェダー/バランス]に触れます。**
調整画面が表示されます。

4 **フェダー(前後)、バランス(左右)それぞれのレベルを[▲][▼][◀][▶]に触れて調整します。**
中心から上下左右方向に13段階ずつ調節できます。
[▲][▼][◀][▶]を1秒以上触れ続けると、レベル調整を連続して行えます。




5 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

## ラウドネス

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[オーディオ]に触れます。**

3 **[ラウドネス]に触れます。**
ラウドネスの選択画面が表示されます。

4 **選択するラウドネスの設定に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

## スピーカーゲイン

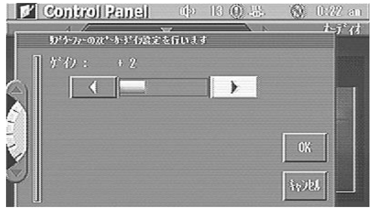
1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[オーディオ]に触れます。**

3 **[スピーカーゲイン]に触れます。**
調整画面が表示されます。

メモ
調整範囲は0～＋7です。

4 **スピーカーゲインのレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**




5 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

## 音声コマンドボリューム

**1** **[コントロールパネル]に触れます。**

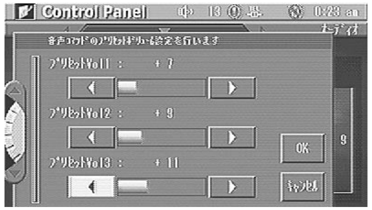
**2** **[オーディオ]に触れます。**

**3** **[音声コマンドボリューム]に触れます。**

**4** **プリセットボリューム1～3のレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**

メモ

調整範囲は、0～+33です。




**5** **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

## 5.1chサラウンドデコーダ接続

別売の5.1chサラウンドデコーダが必要です。

**1** **[コントロールパネル]に触れます。**

**2** **[オーディオ]に触れます。**

**3** **[5.1chサラウンドデコーダ接続]に触れます。**

5.1chサラウンドデコーダ接続の選択画面が表示されます。

**4** **選択する5.1chサラウンドデコーダ接続の設定に触れます。**

赤いチェックボックスの設定が選択されています。




**5** **選択してから、[OK]に触れます。**

# 時刻/日付

## 時刻のフォーマット

**1** **[コントロールパネル]に触れます。**

**2** **[時刻/日付]に触れます。**

**3** **[時刻のフォーマット]に触れます。**

選択画面が表示されます。

**4** **選択する時刻のフォーマット設定に触れます。**

赤いチェックボックスの設定が選択されています。




**5** **選択してから、[OK]に触れます。**

# ダイアルアップ接続

## 接続先の設定

**1 [コントロールパネル]に触れます。**

**2 [ダイアルアップ接続]に触れます。**

**3 [接続先の設定]に触れます。**
接続先リスト画面が表示されます。

メモ
「新規接続先」は未設定です。
設定済みの項目には名称が表示されています。

**4 [新規接続先]または変更する接続先に触れます。**
設定画面が表示されます。

**5 各項目を設定します。**
設定項目に触れると、入力画面や選択リストが表示されます。入力画面では入力後、選択画面では選択後、[OK]に触れます。




名称…接続先の名称を入力します。
通信方式…通信方式、通信スピードを選択します。
電話番号…接続先の電話番号を入力します。
ログイン名…ログイン名を入力します。
パスワード…ログインパスワードを入力します。
IPアドレス/DNS/WINS…各アドレスを設定します。

**6 設定画面で、[OK]に触れます。**
接続先リスト画面に戻ります。

### インターネット通信について

**本機でのインターネット通信はお客様のご加入されているプロバイダをご利用ください。**

**【参考】**
プロバイダにご加入されていない場合は各携帯電話会社の用意されているインターネット接続サービスなどもご利用いただけます。

- mopera/(株)NTTドコモ
- au.NET/KDDI(株)
- J-フォンアクセスインターネット(T)/J-フォン(株)

すべての会社名・製品名・サービス名は登録商標または商標です。

詳しくは各携帯電話会社にお問い合わせください。

## 通常使用する接続先を設定する

**1 [コントロールパネル]に触れます。**

**2 [ダイアルアップ接続]に触れます。**

**3 [接続先の設定]に触れます。**
接続先リスト画面が表示されます。

**4 通常使用する接続先に1秒間触れ続けます。**
ポップアップメニューが表示されます。




**5 ポップアップメニューで、[通常使用]に触れます。**
デフォルトの接続先に設定されます。

## 接続先に接続する

**1 [コントロールパネル]に触れます。**

**2 [ダイアルアップ接続]に触れます。**

**3 [接続先の設定]に触れます。**
接続先リスト画面が表示されます。

**4 接続したい接続先に1秒間触れ続けます。**
ポップアップメニューが表示されます。




**5 ポップアップメニューで、[接続]に触れます。**




**6 確認ダイアログ画面で、[OK]に触れます。**

メモ
切断するには、手順4で[切断]に触れます。

## 接続先の削除

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[ダイアルアップ接続]に触れます。**

3 **[接続先の設定]に触れます。**
接続先リスト画面が表示されます。

4 **接続先リスト画面で、削除する接続先に1秒間触れ続けます。**
ポップアップメニューが表示されます。




5 **ポップアップメニューで、[削除]または[全削除]に触れます。**
[削除]に触れると1件のみの削除、[全削除]に触れるとすべての接続先が削除されます。

6 **削除の確認画面で、[OK]に触れます。**
接続先が削除されます。

メモ
- 通常使用接続先を削除した場合には、直前に登録した接続先が通常使用接続先に設定されます。
- 削除すると、設定は復帰できません。ご注意ください。

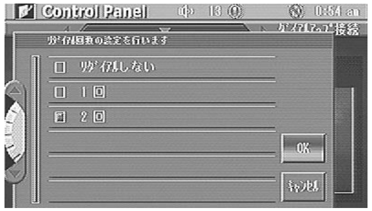
## リダイアルの回数

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[ダイアルアップ接続]に触れます。**

3 **[リダイアルの回数]に触れます。**
リダイアル回数の選択画面が表示されます。

4 **選択するリダイアルの回数に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

## リダイアルの間隔

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[ダイアルアップ接続]に触れます。**

3 **[リダイアルの間隔]に触れます。**
リダイアル間隔の選択画面が表示されます。

4 **選択するリダイアルの間隔に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

## 自動接続

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[ダイアルアップ接続]に触れます。**

3 **[自動接続]に触れます。**
自動接続の選択画面が表示されます。

4 **選択する自動接続の設定に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

メモ
[自動接続]にすると、接続確認画面を表示せずに、通常使用接続先に接続します。
ご注意ください。

# カスタムボタン割付け

※短押し操作と長押し操作で同じアプリケーションを同時に選択できません。

## ボタンの短押し操作

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[カスタムボタン割付け]に触れます。**

3 **[ボタンの短押し操作]に触れます。**
選択画面が表示されます。

4 **選択するアプリケーションに触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

## ボタンの長押し操作

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[カスタムボタン割付け]に触れます。**

3 **[ボタンの長押し操作]に触れます。**
選択画面が表示されます。

4 **選択するアプリケーションに触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

# ファイル操作

## ファイル/フォルダーのコピー

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[ファイル操作]に触れます。**

3 **コピーしたいメディアに触れます。**
メディア情報画面が表示されます。

**メモ**

[+]表示はフォルダーです。フォルダーに触れると、フォルダー内のファイルが表示されます。
コピーしたいファイルやフォルダーを選択してください。ファイルは、リストに触れてチェックボックスを赤く変えます。複数のファイルを選択できます。
フォルダーのコピーは、1つだけです。

4 **コピーするファイルやフォルダーに1秒間触れ続けます。**
ポップアップメニューが表示されます。




**メモ**

- チェックの付いたファイルのコピーもできます。
- ファイルとフォルダーは同時にコピーできません。
- 別フォルダーのファイルは同時にコピーできません。

5 **ポップアップメニューのコピー先に触れます。**
フォルダーやファイルがコピーされます。

**メモ**

データの種類により自動的に次のフォルダーにコピーされます。

- 音楽データ →My Music
- 音データ →My Sound
- 画像データ →My Pictures
- 位置データ →My POIs
- その他 →etc

※ファイルの拡張子など、詳細については、CADIAS ホームページをご覧ください。

## ファイル/フォルダーの削除

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[ファイル操作]に触れます。**

3 **削除したいメディアに触れます。**




4 **メディア情報リスト画面で、削除するファイルやフォルダーに1秒間触れ続けます。**
ポップアップメニューが表示されます。

5 **ポップアップメニューで、[削除]または[全削除]に触れます。**
[削除]に触れると1件削除、[全削除]に触れるとすべてのファイルが削除されます。




6 **削除の確認画面で、[OK]に触れます。**
ファイルやフォルダーが削除されます。

**メモ**

- 内蔵RAMのフォルダーは削除できません。
- 削除するとデータは元に戻せません。ご注意ください。

# 音/音声

## 効果音の設定

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[音/音声]に触れます。**

3 **[効果音の設定]に触れます。**
イベント名リスト画面が表示されます。

4 **選択するイベント名に触れます。**
効果音リストが表示されます。
赤いチェックボックスの付いた効果音が選択されています。

**メモ**

[確認]に触れると、選択されている効果音を再生します。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**
イベントリストに戻ります。

6 **[閉じる]に触れます。**

## スタートメニューの音声ガイド

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[音/音声]に触れます。**

3 **[スタートメニューの音声ガイド]に触れます。**
選択画面が表示されます。

4 **選択する音声ガイド設定に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




5 **選択してから、[OK]に触れます。**

はじめに
基本の操作
リモコンと音声操作
コントロールパネルの設定
困ったときには

# 画面

## 明るさ

※"明るさ"は初期設定状態で使用することをおすすめします。

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[画面]に触れます。**

4 **[明るさ]に触れます。**
調整画面が表示されます。




メモ
調整範囲は0～＋58です。

5 **明るさのレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**

6 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

## ディマー

※ディマー設定中画面では選択したイルミ状態での設定となります。

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[画面]に触れます。**

4 **[ディマー(ライトOFF)]または[ディマー(ライトON)]に触れます。**
調整画面が表示されます。




ディマー(ライトOFF)、ディマー(ライトON)は別々の項目となっています。設定方法と設定範囲などはすべて同じです。

メモ
調整範囲は0～＋58です。

5 **ディマーのレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**

6 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

# コンピューターレスポンス

## 効果音/TTSのボリューム

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

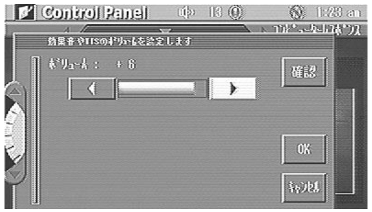
2 **[次へ]に触れます。**

3 **[コンピューターレスポンス]に触れます。**

4 **[効果音/TTSのボリューム]に触れます。**
調整画面が表示されます。

5 **ボリュームのレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**

メモ
調整範囲は、0～＋7です。
0は無音です。




6 **[確認]に触れて、音量を確かめます。**

7 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

メモ
音声認識の音声コマンド『TTSボリュームダウン』では、＋1まで下げられますが、0にはできません。

## TTSのピッチ/スピード

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

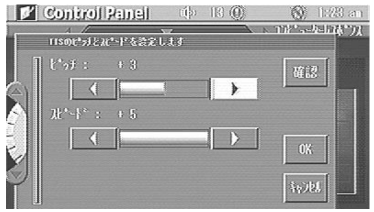
2 **[次へ]に触れます。**

3 **[コンピューターレスポンス]に触れます。**

4 **[TTSのピッチ/スピード]に触れます。**
調整画面が表示されます。

5 **ピッチ、スピードのレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**

メモ
調整範囲は、＋1～＋5です。




6 **[確認]に触れて、ピッチとスピードを確かめます。**

7 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

# スピーチコマンド

## スピーチコマンドアンサーバック

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[コンピューターレスポンス]に触れます。**

4 **[スピーチコマンドアンサーバック]に触れます。**
選択画面が表示されます。

5 **選択するアンサーバック設定に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




6 **選択してから、[OK]に触れます。**

## TTSエージェント

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[コンピューターレスポンス]に触れます。**

4 **[TTSエージェント]に触れます。**
選択画面が表示されます。

5 **選択するTTSエージェント設定に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




6 **選択してから、[OK]に触れます。**

## マイク感度調整

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[スピーチコマンド]に触れます。**

4 **[マイク感度調整]に触れます。**
調整画面が表示されます。

5 **マイク感度のレベルを[◀][▶]に触れて調整します。**

**メモ**
調整範囲は－1～＋2です。




6 **調整が終わったら、[OK]に触れます。**

## グローバルコマンド

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[スピーチコマンド]に触れます。**

4 **[グローバルコマンド]に触れます。**
選択画面が表示されます。

5 **選択するグローバルコマンド設定に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




6 **選択してから、[OK]に触れます。**

## カスタム語彙

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[スピーチコマンド]に触れます。**

4 **[カスタム語彙]に触れます。**
語彙のリスト画面が表示されます。




5 **変更するカスタム語彙に触れます。**
語彙の入力画面が表示されます。




6 **入力ウインドウに触れます。**
ソフトキーボードが表示されます。

**メモ**
ソフトキーボードの操作については2-42ページをご覧ください。

7 **コマンドの読みかたをカタカナで入力します。**

8 **入力が終わったら、[OK]に触れます。**
語彙のリスト画面に戻ります。

9 **[OK]に触れます。**

**メモ**
- オリジナルと変更後の語彙は、両方ともスピーチコマンドとして使用できます。
- アンサーバックは、変わりません。

# バックアップ/リストア

## バックアップ

1 **スタンバイ状態で、前面のカードスロットにPCカードを挿入します。**

2 **システム起動後、コントロールパネルを表示させます。**

3 **[次へ]に触れます。**

4 **[バックアップ/リストア]に触れます。**

5 **[バックアップ]に触れます。**

6 **バックアップの確認画面で、[OK]に触れます。**
本機の状態がPCカードにバックアップされます。




7 **バックアップが終了してから、[再起動]に触れます。**

**注意**
**バックアップ/リストア中は次の操作をしないでください。**
- **車のエンジンをかける/切る。**
- **ACC OFFにする。**
- **本機をスタンバイ状態にする。**

## リストア

1 **スタンバイ状態で、前面のカードスロットにPCカードを挿入します。**

2 **システム起動後、コントロールパネルを表示させます。**

3 **[次へ]に触れます。**

4 **[バックアップ/リストア]に触れます。**

5 **[リストア]に触れます。**
PCカード内のバックアップファイルがリスト表示されます。

6 **リスト画面で、リストアするファイルに触れます。**




7 **リストアの確認画面で、[OK]に触れます。**
バックアップデータにより本機を元の状態に戻します。

8 **リストアが終了してから、[再起動]に触れます。**
システムが再起動します。

## システム起動時の状態

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[システム]に触れます。**

4 **[システム起動時の状態]に触れます。**
選択画面が表示されます。

5 **選択するシステム起動時の状態に触れます。**
赤いチェックボックスの設定が選択されています。




6 **選択してから、[OK]に触れます。**

## システム結線情報

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

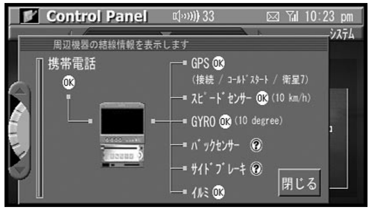
2 **[次へ]に触れます。**

3 **[システム]に触れます。**

4 **[システム結線情報]に触れます。**
結線状態確認画面が表示されます。

メモ

(OK) は結線されています。(?) は結線が確認できていません。(!) は結線に異常があります。




5 **結線を確認してから、[閉じる]に触れます。**

メモ

- バックセンサーは、カメラ接続されている場合、一度カメラ画像に切り替わってから(OK)になります。
- イルミやサイドブレーキなどは、信号が確認されてから(OK)の表示になります。

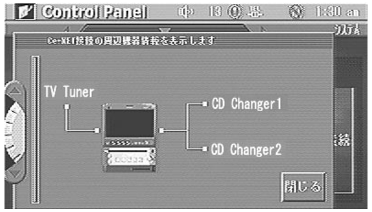
## CeNET結線情報

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[システム]に触れます。**

4 **[CeNET結線情報]に触れます。**
結線状態確認画面が表示されます。




5 **結線を確認してから、[閉じる]に触れます。**

## システム情報

1 **[コントロールパネル]に触れます。**

2 **[次へ]に触れます。**

3 **[システム]に触れます。**

4 **[システム情報]に触れます。**
システム情報画面が表示されます。




5 **システム情報を確認してから、[閉じる]に触れます。**

メモ

スクロールボタンに触れると、プロセッサ、メモリやCADIAS 内蔵モデム、マイコンのバージョン情報を見られます。

## メモリー情報

1 **［コントロールパネル］に触れます。**

2 **［次へ］に触れます。**

3 **［システム］に触れます。**

4 **［メモリー情報］に触れます。**
画面右側に現在のメモリーの状態が表示されます。

## バッテリー情報

**バッテリー残量が少ない場合は、タイトルバー、スタートメニューのコントロールパネル、リストのバッテリー情報に!が表示されます。**

1 **［コントロールパネル］に触れます。**

2 **［次へ］に触れます。**

3 **［システム］に触れます。**

4 **［バッテリー情報］に触れます。**
画面右側に現在のバッテリーの状態が表示されます。




**メモ**

- コイン電池は内蔵電池です。
  充分に充電しても!が消えない場合はお買い求めの販売店、またはお近くの弊社修理相談窓口にご相談ください。
- バッテリーの状態は周囲温度にも影響されます。
- 車両バッテリーの注意が表示されているときは、車のバッテリーを確認してください。

## オーナー情報

1 **［コントロールパネル］に触れます。**

2 **［次へ］に触れます。**

3 **［システム］に触れます。**

4 **スクロールボタンに触れてスクロールします。**

5 **［オーナー情報］に触れます。**
オーナー情報が表示されます。画面右のウインドウには、現在のオーナー情報が表示されています。




6 **確認してから［OK］に触れます。**

## オーナー情報を入力する

1 **［コントロールパネル］に触れます。**

2 **［次へ］に触れます。**

3 **［システム］に触れます。**

4 **スクロールボタンに触れます。**

5 **［オーナー情報］に触れます。**

6 **名前を入力します。**
「姓」と「姓フリガナ」、「名」と「名フリガナ」をそれぞれ入力して、［OK］に触れます。

**メモ**

以下の操作での文字入力は、ウインドウに触れて表示されるソフトキーボードまたはリモコンの10キーで行います。
ソフトキーボードの操作については2-46ページをご覧ください。

7 **自宅の住所を入力します。**
「郵便番号」、「自宅住所」をそれぞれ入力して、［OK］に触れます。

8 **電話番号を入力します。**
「自宅TEL」、「携帯TEL」をそれぞれ入力して、［OK］に触れます。

つづく

## オーナー情報を入力する

**9　メールアドレスを入力します。**
「メール1」「メール2」を入力して、[OK]に触れます。

**10　入力が終わってから、[OK]に触れます。**

## パスワードの設定

**1　[コントロールパネル]に触れます。**

**2　[次へ]に触れます。**

メモ
「システム起動時の状態」を[システム終了前のアプリケーションを表示]に設定していると、確認画面が表示されます。
パスワードを変更した場合は、[スタートメニューを表示]になります。

**3　[セキュリティ]に触れます。**

**4　[パスワードの設定]に触れます。**
パスワード入力画面が表示されます。

メモ
すでにパスワードを設定している場合は、変更確認画面が表示されますので[OK]に触れ、これまでのパスワードを入力してください。

**5　10キーに触れて、パスワードを入力します。**
パスワードは任意の数字4桁で入力します。入力されたパスワードは＊(アスタリスク)で表示されます。

メモ
パスワードの数字は、そのまま音声認識パスワードとして使用できます。
また、以下の操作でお好みの音声認識パスワードにカスタマイズすることもできます。

**6　[決定]に触れます。**
音声認識用のパスワード入力画面が表示されます。




メモ
**パスワード解除方法**
パスワードを"0000"で設定すると、解除できます。

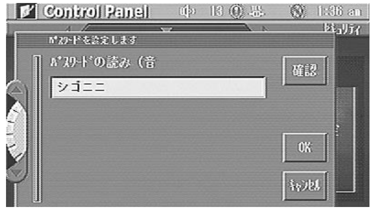
**7　パスワードを再入力します。**

**8　音声認識パスワードを入力します。**
入力は、ウインドウに触れて表示されるソフトキーボードまたはリモコンの10キーで行います。

メモ
ソフトキーボードの操作については2-46ページをご覧ください。

**9　音声認識パスワードを確認します。**
[確認]に触れると、音声認識パスワードの確認画面が表示されます。

**10　リモコンのトークボタンを押して『ピッ』と鳴ってから、マイクに音声認識パスワードを話しかけます。**
パスワードが認識されると、数秒後に鍵がはずれ画面を閉じます。




**11　[OK]に触れます。**

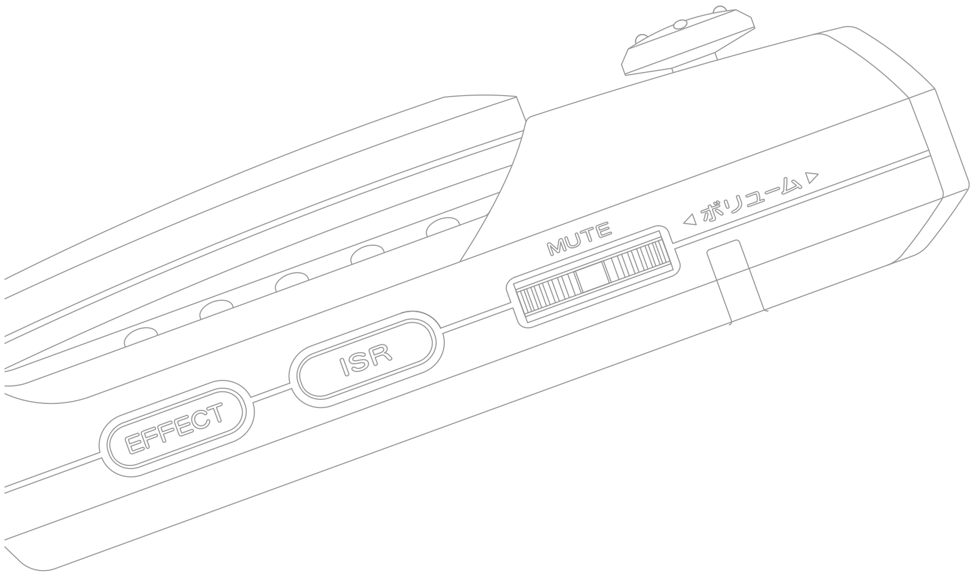
# バージョン情報

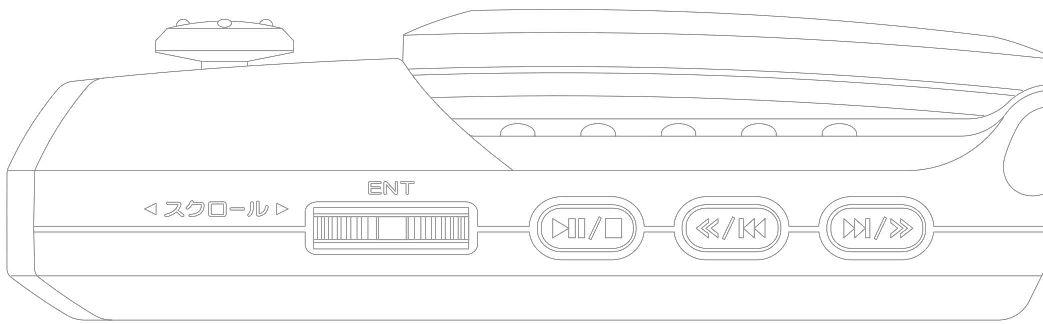
1 **メニューボタンを押します。**

2 **[バージョン情報]に触れます。**
コントロールパネル アプリケーションのバージョン情報が表示されます。

3 **確認ができたら、[閉じる]に触れます。**

# 困ったときには



# システムチェックについて

本機に採用されているCeNET方式はシステムチェック機能を採用しています。
システムチェック画面は、次のようなときに表示されますのでスタンバイボタンを2回押して通常画面に戻してください。

① 本機の取り付け後最初に電源を入れたとき
② 外部機器を接続または取り外したとき
③ バッテリー交換等で電源が切れたとき
④ 初期化を行ってOSを再インストールしたとき
⑤ W-BOOT(リブート)を押したとき



# 困ったときには

| 現　象 | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 電源が入らない。(音が出ない) | ヒューズが切れている。 | 入っていたのと同じ容量のヒューズと交換してください。 |
| | アンテナ電源コードまたはリモートオンコードが、金属部にショートしている。 | 車のバッテリーを外し、アンテナ電源コードおよびリモートオンコードのショートしている箇所を、絶縁テープなどでショートしないように保護してください。 |
| | コントロールパネルの「5.1chサラウンドデコーダ接続」が「接続する」に設定されている。 | 「5.1chサラウンドデコーダ」を接続しないときは、「接続しない」に設定してください。 |
| | 5.1chサラウンドデコーダを接続せずにDVDプレーヤーの設定メニュー[再生音声]を[AUTO]にして、dts対応DVDソフトを再生している | ツールバーの[音声]に触れて再生音声を変更するか、設定メニューの[再生音声]を[AUTO]以外にしてください。 |
| ボタンを押しても動作しない。<br>ディスプレイが正確に表示しない。 | ノイズなどの原因で、マイコンが誤動作している。 | W-BOOTボタンでリブートしてください。現象が回復しないときは、OSの再インストールをしてください。<br>詳しくは、2-6〜2-8ページをご覧ください。 |
| 携帯電話がつながらない。 | 携帯電話との接続方向が間違っている。(携帯電話の機種によっては、逆挿入しやすい場合があります) | 接続方向を確認してください。 |
| 音声認識が動作しない。 | マイクが正しく接続されていない。 | 接続を確認してください。 |
| | 声が小さい。マイクとの距離が離れすぎている。マイクボリュームが低い。 | コントロールパネルで「マイク感度」の調整を行ってください。<br>マイクの取り付け位置を変更してください。<br>音声認識ONに音を割り付けた状態でトークボタンを押して音が出ないときは、リブートまたはOSの再インストールをしてください。<br>詳しくは、2-6〜2-8ページをご覧ください。 |

注) 本機のOS/アプリケーション/ユーザーデータは、初期化をするとすべて消去されます。
バックアップをこまめにしてください。

# エラー表示一覧

| モード | エラー表示 | 原　因 | 対処方法 |
|---|---|---|---|
| 立ち上げ時 | 「データのバックアップ用の充電池の電圧が低下しています。データが破壊されて、正常に動作しない可能性がありますので、OSの再インストールを行ってください。ただし、OSの再インストール後もこのメッセージが表示されます。スタンバイキーを押して、そのままお進みください」 | 本機への電源供給が断たれたため、充電池の電圧が低下している。 | 数分で電圧が回復します。充分に充電してもコントロールパネルのバッテリー情報でコイン電池表示が正常にならない場合は、お買い求めの販売店またはお近くの弊社修理相談窓口にて電池交換をいたします。 |
| コントロールパネル | コイン電池<br>スイッチ確認が必要 | コイン電池のスイッチがOFFになっている。 | 本機左側面（ボリュームダイアル側）のコイン電池スイッチをON側にスライドしてください。 |
| メディアプレーヤー CD | ERROR 2 | ディスクがローディングまたはイジェクトできないときの表示。 | DVDメカニズムの故障と思われます。 |
| メディアプレーヤー CD | ERROR 3 | CDに傷などがあり、演奏できないときの表示。 | 傷やソリのないCDと交換してください。 |
| メディアプレーヤー CD | ERROR 6 | CDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示。 | CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。 |
| メディアプレーヤー CDチェンジャー | ERROR 2 | CDチェンジャー内のCDがローディングできないときの表示。 | CDチェンジャーのメカニズムの故障と思われます。 |
| メディアプレーヤー CDチェンジャー | ERROR 3 | CDチェンジャー内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示。 | 傷やソリのないCDと交換してください。 |
| メディアプレーヤー CDチェンジャー | ERROR 6 | CDチェンジャー内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示。 | CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。 |
| メディアプレーヤー MDチェンジャー | ERROR 2 | MDチェンジャーのメカが故障しているときの表示。 | MDチェンジャーのメカニズムの故障と思われます。 |
| メディアプレーヤー MDチェンジャー | ERROR 3 | MDに傷などがあり、演奏できないときの表示。 | 傷のないMDと交換してください。 |
| メディアプレーヤー MDチェンジャー | ERROR 6 | ブランクディスク（無録音）を入れたときの表示。 | 録音されたMDと交換してください。 |
| メディアプレーヤー MDチェンジャー | ERROR H | MDチェンジャーの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示。 | MDチェンジャーの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。 |

| モード | エラー表示 | 原　因 | 対処方法 |
|---|---|---|---|
| DVDプレーヤー | PAL方式のディスクが挿入されています | 異なる映像方式のディスクが挿入されたときの表示。 | NTSC方式のみ対応しています。 |
| DVDプレーヤー | パレンタルレベルエラーで再生できません | ディスク内のパレンタルレベルが設定を超えたときの表示。 | パレンタルレベルの設定を規制のゆるい方に変更してください。 |
| DVDプレーヤー | リージョン番号不一致で再生できません | リージョン番号“２”を含まないディスクを挿入したときの表示。 | 本機DVDプレイヤーは、リージョン番号“２”です。 |
| DVDプレーヤー | メカ ERROR | DVDメカニズムが故障しているときの表示。 | DVDメカニズムの故障と思われます。 |
| DVDプレーヤー | FOCUS ERROR | DVDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示。 | DVDをイジェクトし、正しく入れ直してください。 |
| DVDプレーヤー | DISC ERROR | DVDに傷などがあり、演奏できないときの表示。 | 傷やソリのないDVDと交換してください。 |

**内蔵電池によるメモリーバックアップ時間の保証**
- メモリーバックアップ時間……25℃環境にて　約24時間
  ただし、内蔵電池フル充電時。
  電池の劣化がない場合。
- 内蔵電池フル充電時間　……25℃環境にて　約100時間

**初回取り付け時、必ず内蔵電池スイッチをONにする。**
- 出荷時はONの設定になっています。
- 取り付け後、内蔵電池Warningで確認する。

**コントロールパネルのバッテリー情報でコイン電池表示が100時間経過しても［OK］にならない場合、お買い求めの販売店またはお近くの弊社修理相談窓口にてご相談ください。**

## 音声認識コマンドリスト(1)

・・・ユーザカスタマイズ可 語句(言い換え語追加)

| グローバルコマンド |
| --- |
| スタート |
| 戻る |
| ヘルプ |
| ISR |
| ボリュームアップ |
| ボリュームダウン |
| プリセットボリューム 1 |
| プリセットボリューム 2 |
| プリセットボリューム 3 |
| ミュート |
| スタンバイ |
| ラジオ |
| メディアプレーヤー |
| コントロールパネル |
| テレビ |
| DVD プレーヤー |
| ブラウザ |
| メーラー |
| テレフォン |
| スケジューラー |
| AUX |
| アドレスブック |
| ナビゲーション |
| AUX テレビ |
| グローバルコマンド |
| 音声認識コマンド |
| 現在時刻 |
| 送受信 |
| バスアップ |
| バスダウン |
| トレブルアップ |
| トレブルダウン |
| TTS ボリュームアップ |
| TTS ボリュームダウン |
| ラウドネスオン |
| ラウドネスオフ |

| パスワード画面 |
| --- |
| (ユーザー設定パスワード) |

| スタンバイ状態 |
| --- |
| ウェイクアップ |

| ダイアログ画面 |
| --- |
| OK |
| キャンセル |
| 閉じる |

※接続確認、送受信、
アカウント選択画面
のみ有効です。

| ラジオ | | |
| --- | --- | --- |
| メイン画面 | 放送局リスト画面 | プリセットリスト画面 |
| メニュー | メニュー | メニュー |
| BAND | BAND | BAND |
| T.Mode(ティーモード) | FM1 | FM1 |
| シークアップ | FM2 | FM2 |
| シークダウン | AM1 | AM1 |
| マニュアルアップ | AM2 | AM2 |
| マニュアルダウン | プリセット 1 | プリセット 1 |
| プリセットスキャン | プリセット 2 | プリセット 2 |
| 放送局ホームページ | プリセット 3 | プリセット 3 |
| エフェクト | プリセット 4 | プリセット 4 |
| FM1 | プリセット 5 | プリセット 5 |
| FM2 | プリセット 6 | プリセット 6 |
| AM1 | シークアップ | シークアップ |
| AM2 | シークダウン | シークダウン |
| プリセット 1 | プリセットリスト | 放送局リスト |
| プリセット 2 | 開く | 開く |
| プリセット 3 | 次の項目 | 次の項目 |
| プリセット 4 | 前の項目 | 前の項目 |
| プリセット 5 | 次のページ | リストクローズ |
| プリセット 6 | 前のページ | リストチェンジ |
| リストオープン | リストクローズ | 放送局名読み上げ |
| プリセットリスト | リストチェンジ | |
| 放送局リスト | 放送局名読み上げ | |
| 放送局名読み上げ | | |
| | | |
| ユーザー設定した放送局名 | | |
| グローバルコマンド | | |

| ラジオ | |
| --- | --- |
| 他アプリ背後で動作時 | ISR モード時 |
| BAND | ISR OFF |
| FM1 | |
| FM2 | |
| AM1 | |
| AM2 | |
| プリセット 1 | |
| プリセット 2 | |
| プリセット 3 | |
| プリセット 4 | |
| プリセット 5 | |
| プリセット 6 | |
| シークアップ | |
| シークダウン | |
| マニュアルアップ | |
| マニュアルダウン | |
| プリセットスキャン | |
| 放送局名読み上げ | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| — | |
| グローバルコマンド | — |

## 音声認識コマンドリスト(2)

･･･ユーザカスタマイズ可 語句(言い換え語追加)

### メディアプレーヤー

| メイン画面 | リスト画面 | メディア選択画面 | 他アプリ 背後で動作時 |
|---|---|---|---|
| メニュー | メニュー | メニュー | MAIN SLOT |
| MEDIA/ALBUM | MAIN SLOT | MAIN SLOT | CARD SLOT |
| メディア | CARD SLOT | CARD SLOT | 内蔵RAM |
| MAIN SLOT | 内蔵RAM | 内蔵RAM | CDチェンジャー1 |
| CARD SLOT | CDチェンジャー1 | CDチェンジャー1 | CDチェンジャー2 |
| 内蔵RAM | CDチェンジャー2 | CDチェンジャー2 | MDチェンジャー1 |
| CDチェンジャー1 | MDチェンジャー1 | MDチェンジャー1 | MDチェンジャー2 |
| CDチェンジャー2 | MDチェンジャー2 | MDチェンジャー2 | プレイ |
| MDチェンジャー1 | プレイ | プレイ | ポーズ |
| MDチェンジャー2 | ポーズ | ポーズ | トラックアップ |
| プレイ | トラックアップ | トラックアップ | 次のトラック |
| ポーズ | 次のトラック | 次のトラック | トラックダウン |
| トラックアップ | トラックダウン | トラックダウン | 前のトラック |
| 次のトラック | 前のトラック | 前のトラック | アルバムアップ |
| トラックダウン | アルバムアップ | アルバムアップ | 次のアルバム |
| 前のトラック | 次のアルバム | 次のアルバム | アルバムダウン |
| アルバムアップ | アルバムダウン | アルバムダウン | 前のアルバム |
| 次のアルバム | 前のアルバム | 前のアルバム | トラック情報読み上げ |
| アルバムダウン | 開く | 開く | アルバム情報読み上げ |
| 前のアルバム | 次の項目 | 次の項目 | |
| リピート | 前の項目 | 前の項目 | |
| ランダム | 次のページ | リストクローズ | |
| スキャン | 前のページ | トラック情報読み上げ | |
| アルバムリピート | リストクローズ | アルバム情報読み上げ | |
| アルバムランダム | リストチェンジ | | |
| アルバムスキャン | トラック情報読み上げ | | |
| エフェクト | アルバム情報読み上げ | | |
| リストオープン | | | |
| トラック情報読み上げ | | | |
| アルバム情報読み上げ | | | |
| スクロール | | | |
| | | | |
| アルバム、トラック番号語句 「アルバム（ディスク）〇〇」「トラック〇〇」、「アルバム（ディスク）〇のトラック〇〇」 | | | – |
| インデックスファイル フリガナ設定ののアルバム、トラック名称ダイレクト発話 | | | – |
| グローバルコマンド | | | |

### テレビ

| メイン画面 放送局 | リスト 画面 | プリセットリスト画面 | 他アプリ 背後で動作時 |
|---|---|---|---|
| メニュー | メニュー | メニュー | BAND |
| 次へ | BAND | BAND | TV1 |
| 前へ | TV1 | TV1 | TV2 |
| 10キーサーチ | TV2 | TV2 | プリセット1 |
| BAND | プリセット1 | プリセット1 | プリセット2 |
| T.MODE | プリセット2 | プリセット2 | プリセット3 |
| シークアップ | プリセット3 | プリセット3 | プリセット4 |
| シークダウン | プリセット4 | プリセット4 | プリセット5 |
| チャンネルアップ | プリセット5 | プリセット5 | プリセット6 |
| チャンネルダウン | プリセット6 | プリセット6 | シークアップ |
| 番組表 | シークアップ | シークアップ | シークダウン |
| プリセットスキャン | シークダウン | シークダウン | チャンネルアップ |
| 設定 | チャンネルアップ | チャンネルアップ | チャンネルダウン |
| 音声 | チャンネルダウン | チャンネルダウン | プリセットスキャン |
| TV1 | プリセットリスト | 放送局リスト | 音声 |
| TV2 | 開く | 開く | 放送局名読み上げ |
| プリセット1 | 次の項目 | 次の項目 | |
| プリセット2 | 前の項目 | 前の項目 | |
| プリセット3 | 次のページ | リストクローズ | |
| プリセット4 | 前のページ | リストチェンジ | |
| プリセット5 | リストクローズ | 放送局名読み上げ | |
| プリセット6 | リストチェンジ | | |
| リストオープン | 放送局名読み上げ | | |
| プリセットリスト | | | |
| 放送局リスト | | | |
| 放送局名読み上げ | | | |
| ノーマル | | | |
| ワイド | | | |
| フルワイド | | | |
| シネマ | | | |
| ディスプレイ | | | |
| | | | |
| チャンネル数 ダイレクト発話 「〇〇チャンネル」「〇〇チャン」 | | | – |
| ユーザー設定した放送局名称 | | | – |
| グローバルコマンド | | | |

### AUX

| 映像/AUDIO、映像モード時 | AUDIOモード時 |
|---|---|
| メニュー | メニュー |
| ノーマル | エフェクト |
| ワイド | |
| フルワイド | |
| シネマ | |
| ディスプレイ | |
| | |
| グローバルコマンド | |

## 音声認識コマンドリスト(3)

■ ･･･ユーザカスタマイズ可 語句(言い換え語追加)

### DVD プレーヤー

| メイン画面他 | アプリ背後で動作時 |
|---|---|
| メニュー | プレイ |
| プレイ | ポーズ |
| ポーズ | チャプターアップ |
| チャプターアップ | 次のチャプター |
| 次のチャプター | チャプターダウン |
| チャプターダウン | 前のチャプター |
| 前のチャプター | タイトルアップ |
| タイトルアップ | 次のタイトル |
| 次のタイトル | タイトルダウン |
| タイトルダウン | 前のタイトル |
| 前のタイトル | ストップ |
| 次へ | 音声 |
| 前へ | チャプター情報読み上げ |
| DVD メニュー | |
| メインメニュー | |
| タイトルメニュー | |
| ソフトキー | |
| ジョイスティック | |
| 10キー | |
| ストップ | |
| 低速コマ送り | |
| 設定 | |
| 字幕 | |
| 字幕OFF | |
| アングル | |
| 音声 | |
| リピート | |
| タイトルリピート | |
| A－Bリピート | |
| 10キーサーチ | |
| タイトルサーチ | |
| チャプターサーチ | |
| ノーマル | |
| ワイド | |
| フルワイド | |
| シネマ | |
| ディスプレイ | |
| チャプター情報読み上げ | |
| | |
| アルバム、トラック番号語句「タイトル〇〇」、「チャプター〇〇」 | – |
| グローバルコマンド | |

### テレフォン

| メイン画面（通常、着信、通話中） | リスト画面 |
|---|---|
| メニュー | メニュー |
| 電話をかける | 番号リスト |
| 切断 | 着信履歴 |
| クリア | 発信履歴 |
| 全クリア | 開く |
| 短縮 | 次の項目 |
| 短縮1 | 前の項目 |
| 短縮2 | 次のページ |
| 短縮3 | 前のページ |
| 短縮4 | リストクローズ |
| 短縮5 | リストチェンジ |
| 短縮6 | 変更 |
| リダイアル | アドレス帳に登録 |
| 番号リスト | 短縮へ登録 |
| 着信履歴 | メール本文に記入 |
| 発信履歴 | 削除 |
| リストオープン | 全削除 |
| テンキー | |
| 保留 | |
| 保留解除 | |
| ハンズフリー | |
| マイクミュート | |
| マイクミュート解除 | |
| | |
| 連続数字認識（0～9、#、*） | – |
| アドレスブック　ボイスタグ登録名称 | |
| グローバルコマンド | |

### ブラウザ

| メイン画面 | リスト画面 |
|---|---|
| メニュー | メニュー |
| 次へ | 開く |
| 前へ | 次の項目 |
| ホーム | 前の項目 |
| ページ戻る | 次のページ |
| ページ進む | 前のページ |
| 中止 | リストクローズ |
| 更新 | |
| URL入力 | |
| 接続 | |
| 切断 | |
| ブックマーク | |
| ブックマークリスト | |
| ブックマーク保存 | |
| ページ送信 | |
| 検索 | |
| フレーム | |
| 設定 | |
| リストオープン | |
| 開く | |
| 数字　0 | |
| 数字　1 | |
| 数字　2 | |
| 数字　3 | |
| 数字　4 | |
| 数字　5 | |
| 数字　6 | |
| 数字　7 | |
| 数字　8 | |
| 数字　9 | |
| | |
| グローバルコマンド | |
| バックグラウンドオーディオコマンド | |

## 音声認識コマンドリスト(4)

■ ・・・ユーザカスタマイズ可 語句(言い換え語追加)

**メーラー**

| メイン画面 | 受信箱リスト画面 | 送信箱リスト画面 | 送信済リスト画面 |
|---|---|---|---|
| メニュー | メニュー | メニュー | メニュー |
| 受信箱 | 送信箱 | 受信箱 | 受信箱 |
| 送信箱 | 送信済み | 送信済み | 送信箱 |
| 送信済み | ■ 開く | ■ 開く | ■ 開く |
| ■ リストオープン | ■ 次の項目 | ■ 次の項目 | ■ 次の項目 |
| | ■ 前の項目 | ■ 前の項目 | ■ 前の項目 |
| | ■ 次のページ | ■ 次のページ | ■ 次のページ |
| | ■ 前のページ | ■ 前のページ | ■ 前のページ |
| | ■ リストクローズ | ■ リストクローズ | ■ リストクローズ |
| | ■ リストチェンジ | ■ リストチェンジ | ■ リストチェンジ |
| | 削除 | 削除 | 削除 |
| | 全削除 | 全削除 | 全削除 |
| | 全文受信 | ロック | ロック |
| | 返信 | ロック解除 | ロック解除 |
| | 差出人に返信 | 本文読み上げ | 転送 |
| | 全員に返信 | | 再送信 |
| | ロック | | 本文読み上げ |
| | ロック解除 | | |
| | 転送 | | |
| | アドレス帳に登録 | | |
| | 本文読み上げ | | |
| | | | |
| グローバルコマンド | | | |
| バックグラウンドオーディオコマンド | | | |

**スケジューラー**

| メイン画面 | 月予定リスト画面 | 日予定リスト画面 | 直近リスト画面 | アラーム割込ダイアログ画面 |
|---|---|---|---|---|
| メニュー | メニュー | メニュー | メニュー | ■ 開く |
| 月予定リスト | 直近リスト | 月予定リスト | 月予定リスト | ■ 次の項目 |
| 直近リスト | ■ 開く | 直近リスト | ■ 開く | ■ 前の項目 |
| 今日 | ■ 次の項目 | ■ 開く | ■ 次の項目 | ■ 次のページ |
| ■ リストオープン | ■ 前の項目 | ■ 次の項目 | ■ 前の項目 | ■ 前のページ |
| | ■ 次のページ | ■ 前の項目 | ■ リストクローズ | ■ 閉じる |
| | ■ 前のページ | ■ 次のページ | ■ リストチェンジ | |
| | ■ リストクローズ | ■ 前のページ | 削除 | |
| | ■ リストチェンジ | ■ リストクローズ | 全削除 | |
| | 今日 | ■ リストチェンジ | | |
| | 翌日 | 翌日 | | |
| | 明日（あした） | 明日（あした） | | |
| | 前日 | 前日 | | |
| | 昨日 | 昨日 | | |
| | 翌月 | 削除 | | |
| | 来月 | 全削除 | | |
| | 前月 | | | |
| | 先月 | | | |
| | | | | |
| － | 日付指定辞書<br>「〇日」、「〇月」 | － | － | － |
| グローバルコマンド | | | | |
| バックグラウンドオーディオコマンド | | | | |

## 音声認識コマンドリスト(5)

…ユーザカスタマイズ可 語句(言い換え語追加)

| アドレスブック | |
|---|---|
| メイン画面 | リスト画面 |
| メニュー | メニュー |
| 名前リスト | 名前リスト |
| 位置情報リスト | 位置情報リスト |
| TEL リスト | TEL リスト |
| メールアドレスリスト | メールアドレスリスト |
| URL リスト | URL リスト |
| リストオープン | 開く |
| | 次の項目 |
| | 前の項目 |
| | 次のページ |
| | 前のページ |
| | リストクローズ |
| | リストチェンジ |
| | リスト読み上げ |
| | 削除 |
| | 全削除 |
| | 電話をかける |
| | 携帯に電話をかける |
| | 自宅に電話をかける |
| | 会社に電話をかける |
| | ブラウザで表示 |
| | メールを送る |
| | メール 1 にメールを送る |
| | メール 2 にメールを送る |
| | メール 3 にメールを送る |
| | |
| アドレスブック ボイスタグ登録名称 | |
| グローバルコマンド | |
| バックグラウンドオーディオコマンド | |

| コントロールパネル |
|---|
| メイン画面 |
| メニュー |
| 次へ |
| 前へ |
| オーディオ |
| 時刻 / 日付 |
| ダイヤルアップ接続 |
| カスタムボタン割付け |
| ファイル操作 |
| 音 / 音声 |
| 画面 |
| コンピューターレスポンス |
| スピーチコマンド |
| バックアップ/リストア |
| システム |
| セキュリティー |
| リストオープン |
| リストクローズ |
| リストチェンジ |
| |
| グローバルコマンド |
| バックグラウンドオーディオコマンド |

## ローマ字かな変換表

**あ行**

| あ | い | う | え | お |
|---|---|---|---|---|
| a | i | u | e | o |
| ぁ | ぃ | ぅ | ぇ | ぉ |
| la | li | lu | le | lo |
| xa | xi | xu | xe | xo |

**か行**

| か | き | く | け | こ |
|---|---|---|---|---|
| ka | ki | ku | ke | ko |
| が | ぎ | ぐ | げ | ご |
| ga | gi | gu | ge | go |
| きゃ | きぃ | きゅ | きぇ | きょ |
| kya | kyi | kyu | kye | kyo |
| ぎゃ | ぎぃ | ぎゅ | ぎぇ | ぎょ |
| gya | gyi | gyu | gye | gyo |
| ヵ | | | ヶ | |
| lka | | | lke | |
| xka | | | xke | |

**さ行**

| さ | し | す | せ | そ |
|---|---|---|---|---|
| sa | si | su | se | so |
| | shi | | | |
| ざ | じ | ず | ぜ | ぞ |
| za | zi | zu | ze | zo |
| | ji | | | |
| しゃ | しぃ | しゅ | しぇ | しょ |
| sya | syi | syu | sye | syo |
| sha | | shu | she | sho |
| じゃ | じぃ | じゅ | じぇ | じょ |
| zya | zyi | zyu | zye | zyo |
| ja | | ju | je | jo |
| jya | jyi | jyu | jye | jyo |

**た行**

| た | ち | つ | て | と |
|---|---|---|---|---|
| ta | ti | tu | te | to |
| | chi | tsu | | |
| | | っ | | |
| | | ltu | | |
| | | xtu | | |
| だ | ぢ | づ | で | ど |
| da | di | du | de | do |
| ちゃ | ちぃ | ちゅ | ちぇ | ちょ |
| tya | tyi | tyu | tye | tyo |
| cha | | chu | che | cho |
| cya | cyi | cyu | cye | cyo |
| てゃ | てぃ | てゅ | てぇ | てょ |
| tha | thi | thu | the | tho |
| ぢゃ | ぢぃ | ぢゅ | ぢぇ | ぢょ |
| dya | dyi | dyu | dye | dyo |
| でゃ | でぃ | でゅ | でぇ | でょ |
| dha | dhi | dhu | dhe | dho |

**な行**

| な | に | ぬ | ね | の |
|---|---|---|---|---|
| na | ni | nu | ne | no |
| にゃ | にぃ | にゅ | にぇ | にょ |
| nya | nyi | nyu | nye | nyo |

**は行**

| は | ひ | ふ | へ | ほ |
|---|---|---|---|---|
| ha | hi | hu | he | ho |
| ば | び | ぶ | べ | ぼ |
| ba | bi | bu | be | bo |
| ぱ | ぴ | ぷ | ぺ | ぽ |
| pa | pi | pu | pe | po |
| ひゃ | ひぃ | ひゅ | ひぇ | ひょ |
| hya | hyi | hyu | hye | hyo |
| ふぁ | ふぃ | ふ | ふぇ | ふぉ |
| fa | fi | fu | fe | fo |
| びゃ | びぃ | びゅ | びぇ | びょ |
| bya | byi | byu | bye | byo |
| う゛ぁ | う゛ぃ | う゛ | う゛ぇ | う゛ぉ |
| va | vi | vu | ve | vo |
| ぴゃ | ぴぃ | ぴゅ | ぴぇ | ぴょ |
| pya | pyi | pyu | pye | pyo |

**ま行**

| ま | み | む | め | も |
|---|---|---|---|---|
| ma | mi | mu | me | mo |
| みゃ | みぃ | みゅ | みぇ | みょ |
| mya | myi | myu | mye | myo |

**や行**

| や | い | ゆ | いぇ | よ |
|---|---|---|---|---|
| ya | yi | yu | ye | yo |
| ゃ | ぃ | ゅ | ぇ | ょ |
| lya | lyi | lyu | lye | lyo |
| xya | xyi | xyu | xye | xyo |

**ら行**

| ら | り | る | れ | ろ |
|---|---|---|---|---|
| ra | ri | ru | re | ro |
| りゃ | りぃ | りゅ | りぇ | りょ |
| rya | ryi | ryu | rye | ryo |

**わ行**

| わ | うぃ | う | うぇ | を |
|---|---|---|---|---|
| wa | wi | wu | we | wo |
| ん | | | | |
| nn | | | | |

**注意**

- 「っ」は後に子音を2つ続けると「っ」になります。
- 「ん」はnに続いて子音を入力すると「ん」になります。
- 「ヵ」、「ヶ」は全角のみになります。

## リモコン文字入力表

※携帯電話入力方式で、（1 あ）キーを繰り返し押すと
「あ→い→う→え→お」と入力文字が変わっていきます。

| キー | かな全角入力モード | カナ全角入力モード | カナ半角入力モード |
|---|---|---|---|
| 1 あ | あいうえお | アイウエオ | ｱｲｳｴｵ |
| 2 か | かきくけこ | カキクケコ | ｶｷｸｹｺ |
| 3 さ | さしすせそ | サシスセソ | ｻｼｽｾｿ |
| 4 た | たちつてと | タチツテト | ﾀﾁﾂﾃﾄ |
| 5 な | なにぬねの | ナニヌネノ | ﾅﾆﾇﾈﾉ |
| 6 は | はひふへほ | ハヒフヘホ | ﾊﾋﾌﾍﾎ |
| 7 ま | まみむめも | マミムメモ | ﾏﾐﾑﾒﾓ |
| 8 や | やゆよ | ヤユヨ | ﾔﾕﾖ |
| 9 ら | らりるれろ | ラリルレロ | ﾗﾘﾙﾚﾛ |
| ＊ CAPS | あいうえおやゆよつ：<br>大／小文字変換<br>その他は全角＊ | アイウエオカケヤユヨツ：<br>大／小文字変換<br>その他は全角＊ | ｱｲｳｴｵﾔﾕﾖｯ：<br>大／小文字変換<br>その他は半角* |
| 0 わをん | わをん | ワヲン | ﾜｦﾝ |
| ＃ ゛゜ | 、　。　ー　～　・　．　，　スペース　！　？<br>（　）　「　」　＜　＞<br>は→ば→ぱ（ぱ→はに戻る） | ハ→バ→パ（パ→ハに戻る） | ﾞ ﾟ 、。- ~ ･ . , ｽﾍﾟｰｽ<br>! ? ( ) ｢ ｣ < ><br>ﾊ → ﾊﾞ→ﾊﾟ（ﾊﾟ→ﾊに戻る） |
| クリア | カーソル後ろの文字削除（カーソル後ろに文字有り）<br>カーソル前の文字削除（カーソル後ろに文字無し） | | |

| 英字全角入力モード | 英字半角入力モード | 数／記号全角入力モード | 数／記号半角入力モード |
|---|---|---|---|
| ＠　：　／　．　～<br>スペース　ー　＿ | @ : / . ~ ｽﾍﾟｰｽ - _ | 1 | 1 |
| Ａ Ｂ Ｃ<br>ａ ｂ ｃ | ABC<br>abc | 2 | 2 |
| Ｄ Ｅ Ｆ<br>ｄ ｅ ｆ | DEF<br>def | 3 | 3 |
| Ｇ Ｈ Ｉ<br>ｇ ｈ ｉ | GHI<br>ghi | 4 | 4 |
| Ｊ Ｋ Ｌ<br>ｊ ｋ ｌ | JKL<br>jkl | 5 | 5 |
| Ｍ Ｎ Ｏ<br>ｍ ｎ ｏ | MNO<br>mno | 6 | 6 |
| Ｐ Ｑ Ｒ Ｓ<br>ｐ ｑ ｒ ｓ | PQRS<br>pqrs | 7 | 7 |
| Ｔ Ｕ Ｖ<br>ｔ ｕ ｖ | TUV<br>tuv | 8 | 8 |
| Ｗ Ｘ Ｙ Ｚ<br>ｗ ｘ ｙ ｚ | WXYZ<br>wxyz | 9 | 9 |
| 大／小文字切り替え<br>（未確定状態）<br>全角＊（確定状態） | 大／小文字切り替え<br>（未確定状態）<br>半角*（確定状態） | 全角＊ | 半角* |
| | | 0 | 0 |
| ．，　’　”　／　＿　：；<br>＋　－　＝　＆　％　＄<br>＄￥　！　？　＃　（　）<br>＜　＞　スペース | . , ' " / _ : ; + - = & % $<br>\ ! ? # ( ) < > ｽﾍﾟｰｽ | ：　／　＿　．，＋<br>－　＝　％　￥　＄<br>（　）　＃　スペース | : / _ . , + - = % \ $ ( )<br># ｽﾍﾟｰｽ |
| カーソル後ろの文字削除（カーソル後ろに文字有り）<br>カーソル前の文字削除（カーソル後ろに文字無し | | | |

# 仕　様

●CPU
・Main CPU:RISC　CPU:166MHz
　演算速度:300MIPS
・Sub　CPU:Flash　ROM:256KB
　RAM:20KB
・Modem　CPU:ROM:96KB　RAM:4KB
●Memory
・Boot　Flash　ROM:512KB
・System　RAM:64MB(2chip構成)
・Video　RAM:8MB、BUS　Speed:100MHz
●画像処理
・Graphics:150Mpixel/sec以上
●音声処理
・DSP:演算速度:160MIPS
　ROM:16k×16bit　RAM:128k×16bit
●I/F
・USB:USB　Version1.1準拠
・PC CARD :PC Card Standard準拠ーTYPE 」
●DVD　Video
・DVD　Video:
　エレメンタリストリームの最大入力速度:15Mbps
・decoder:ビデオDAC:10bit
●FMチューナー部
・受信周波数:76.0MHz～90.0MHz
・実用感度:11dBf
・50dBクワイティング感度:18dBf
・SN比:70dB
・周波数特性:30Hz～15kMHz±3dB
・分離度:35dB(1kHz)
・高調波歪率:0.4%(1kHz)
●AMチューナー部
・受信周波数:522kHz～1,629MHz
・実用感度:28dBuV
・SN比:48dB
●CDプレーヤー部
・周波数特性:20Hz～20kHz(±1dB)
・SN比:93dB(JEITA)
・ダイナミックレンジ:90dB
・高調波歪率:0.02%(1kHz)
●MP3プレーヤー部
・周波数特性:20Hz～20kHz(±1dB)
・SN比:98dB(JEITA)
・ダイナミックレンジ:95dB
・高調波歪率:0.01%(1kHz)
●DVDプレーヤー部
・周波数特性:20Hz～20kHz(±1dB)
・SN比:98dB(JEITA)
・ダイナミックレンジ:95dB
・高調波歪率:0.01%(1kHz)
●Ce-NETプレーヤー部
・周波数特性:8Hz～20kHz(±2dB)
・SN比:100dB(JEITA)
・ダイナミックレンジ:96dB
・ 高調波歪率:0.01%(1kHz)
●オーディオ部
・定格出力:28W×4
・最大出力:45W×4
・適合スピーカーインピーダンス:4Ω(4Ω～8Ω)
・トーンコントロール:BASS:±12dB(100Hz)
　TREBLE:±12dB(10kHz)
・ラウドネス:100Hz、+8dB(音量ステップ)
・AUX入力レベル:1.3V(ラインアウト出力　2V時)
・ラインアウト出力レベル:NON-FADER 2.0V(CD
　1kHz)
・ミュート減衰量:-∞
●LCDモニター部
・画面寸法:7型 幅154mm 高さ87mm
・表示方式:透過型TN液晶パネル
・駆動方式:TFTアクティブマトリックス
・画素数:336,960画素　1440(H)×234(V)
●Modem
・通信速度:PDC:最大9600bps
　PCDP(Dopa):最大28.8Kbps
　cdmaOne:最大14.4Kbps
　cdmaOne:最大64Kbps
●共通部
・電源電圧:DC14.4V
・接地方法:マイナス接地
・消費電流: 4A(1W時)
・B/U電流:4mA
・内蔵電池:充電式リチウム電池
・リモコン電池:リチウム電池(CR2032)
・外形寸法:178(W)×100(H)×200(D)mm
　[取付寸法:168(D)mm]
・質量:3.5kg

# 保証書とアフターサービスについて

## 保証書

この商品には、保証書が別途添付されています。お買い求め時点に、販売店で所定事項に記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。
※保証書は再発行しませんので、ご注意ください。

## 保証期間

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合は、保証書の記載内容に基づいて無料で修理いたします。

## 保証期間経過後の修理

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

## 万一、故障が発生した場合

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

## アフターサービスについて

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

**⚠ 重要**

**お買い求めの販売店またはお近くの弊社修理相談窓口でお預かりする場合は、データが消えてしまう可能性があります。CADIAS内部のデータについては、必ずバックアップを行ってください。**
**バックアップについては、「コントロールパネル」「バックアップ/リストア」「バックアップ」により行ってください。**